

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる



© 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

JGRA 検索

JIGRA NEWS

No.
53
2023.9

公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 会報誌
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION



本会報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて制作されたものです

ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業 全国実行委員会開催報告 <70周年記念誌>合併号

70th anniversary

The 70th Anniversary of the
Founding of the golf range
association

70周年記念誌合併号



最新の技術と設備から生まれる ダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。

High Quality & High Technology

ご希望にお応えする多彩なラインナップ

よりソフトなツーピース
ネットまでの距離が長くよりソフトな打感を重視する大型練習場に
R&A 公認球

DDH SP SOFT
1 DDH Super Soft

水に浮くフロートタイプのツーピース
水上練習場や
やわらかいボールを好む練習場に

DDH エフェル
1 DDH -FL-

フィーリング重視のツーピース
ネットまでの距離が長くフィーリングにこだわる
大型練習場に

DDHソフト420
R&A 公認球

ディスタンス 420ディンプル/350ディンプル
優れた飛距離と
ソフトフィーリングのワンピース
飛びを重視する大型練習場に

スタンダードSF
スタンダードタイプのソフトワンピース
室内から大型練習場まで幅広く

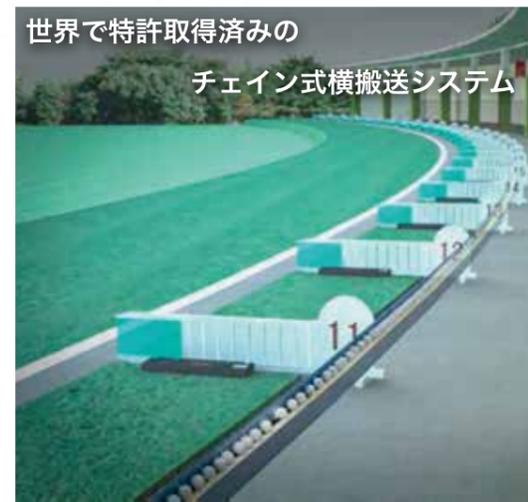
ソフト
非常にソフトで飛距離を抑制したワンピース
ネットまでの距離が短い練習場に

低弾道
弾道と飛距離を抑制したワンピース
ネットからの飛び出しを心配される練習場に

※注:ゴルフ規則(ルール)上は、両面にボールマーク(品名)を入れた場合のみR&A公認球となります。 ※飛距離(キャリア)は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

ダンロップレンジボールの特長

- 抜群の耐久性** ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。
- 高い均一性** ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されていますので、品質と性能のパラッキが少なく、高い均一性を誇っています。
- 心地よい打球感** ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。
- 高度な弾道設計技術** ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンプルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるニーズに対応できるバリエーションを揃えております。
- 美しい外観** ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。
- ※マーキングデザイン:** お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。



練習場リニューアル! CADの実力!!



ゴルフ練習場用総合機械メーカー
日本シー・エー・ディー株式会社

- ・球詰まりなし!
- ・チェーン式横コンベアによる圧倒的な送球力!
- ・壁際ボールタンク・ボールホースのない広い通路!
- ・ICカードによる顧客管理・豊富な分析機能!
- ・新型インドア用ティーアップシステム誕生!

日本シー・エー・ディー株式会社
〒161-0033 東京都新宿区下落合2丁目14番1号 CADビル
TEL: 03-3232-4111(代) FAX: 03-3565-3611
URL: <http://www.ncad.co.jp/> E-mail: golfsupport@ncad.co.jp
ゴルフ練習場行脚録: <https://ncad-golf.com/>



おかげさまで53周年

草分けとしての使命を

ご来店をお待ち申し上げます。
佐川 八重子



会員権のお問い合わせは.....

銀座本社 03-3572-8511

伊勢丹新宿店

千葉そごう店

株式会社 **桜ゴルフ**

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目9番1号
銀座コティビル3階(銀座4丁目交差点より1分)
<https://www.sakuragolf.co.jp>

MERIT ケーディータワーシステム 5つのメリット

- 1 ボール間隔が拡大され本数を低減
資材・建設コストの大幅削減
- 2 耐候性鋼材はメンテナンス一切不要
維持コスト低減
- 3 ボール高さ60m施工可能
安心を約束する高さで強さ
- 4 高さ60mで3階打席増設可能
経営効率アップ
- 5 基礎の省スペース施工により
敷地の有効活用

ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。
ケーディースポーツ株式会社
建設業許可番号都知事許可第72223号 建築士許可番号都知事登録第37356号
〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3
TEL.03(3382)4441(代) FAX.03(3380)7234

ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、
蓄積されたノウハウで「CHANGE THE RANGE!」を実現します
施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。[URL] <http://www.kdsports.co.jp>



JGRA

指定鉄塔ネット保険代理店

大和エンジニアリング株式会社
損害サービス対応窓口

加入練習場

会長 千歳ゴルフセンター

副会長 桜宮ゴルフクラブ

理事 井高野ゴルフセンター

他 北海道ブロック 東北ブロック
関東ブロック 関西ブロック

全日本ゴルフ練習場連盟特別協力企業

本社 東京都小金井市貫井南町4-30-26

TEL 042-385-0660 FAX 042-384-7822

<http://www.yamatoeng.co.jp>

(東京海上日動火災保険株式会社)



70th anniversary

The 70th Anniversary of the
Founding of the golf range
association

多くの方々と先人に感謝
「ゴルフ練習場愛されて70年」
感謝を胸にこれからも...

JGRANEWS会報誌 No.53

ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業 全国実行委員会開催報告

<記念誌 合併号>

ゴルフ練習場連盟 創立70周年記念事業 <式典開催報告>



ごあいさつ

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年7月からゴルフ練習場連盟創立70周年事業を全国で展開し、多くのお客様、練習場、研修会会員に参画していただき、これからの練習場連盟活動の更なる可能性を感じさせる1年となりました。

6月21日には(水)新宿のホテルにおきまして、ゴルフ練習場連盟創立70周年記念パーティーを全国から250名のゴルフ練習場関係者、ゴルフ業界関係者にご臨席賜り、盛大に開催することができました。重ねて御礼申し上げます。

70年という節目の年を迎えられたことは、私たちにとって大きな喜びであり、誇りでもあります。

昭和27年に東京の9場で始まったゴルフ練習場連盟ですが、その活動は全国各地の連盟と結びつき、今日の全日本ゴルフ練習場連盟としての活動につながっています。

ゴルフ練習場は、国土の狭い日本において、身近なゴルフ施設として発展、拡大を遂げてまいりました。「ゴルフを始めるなら、まずゴルフ練習場で」このコンセプトの基本は今も続いており、連盟は、ゴルフの普及とともにゴルフ練習場の経営課題を解決するために活動しております。

昭和30年代からのゴルフブーム、高度経済成長、バブル景気など時代に対応し、娯楽施設利用税などの税務問題、ティーチングプロ不足に対応したレッスンプロ育成、練習場産業における設備関連の課題など、練習場が発展していくなかで、新たな課題解決に取り組みました。その後、バブル経済が崩壊した2000年以降、景気後退、人口減少、趣味の多様化などの影響で、ゴルフ人口は大幅に減少し、それに伴いゴルフ練習場数、連盟加盟数も大幅に減少し、活動も厳しい状況が続きました。これは練習場のみならず、ゴルフ界全体の問題であることから、ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) や日本ゴルフサミッ

ト会議などにも参画し、ゴルフ関連団体の皆様との今迄になかった連携や協力関係を築き課題解決に取り組んでいます。その成果が発揮されたのが、今回のゴルフ界のコロナ対策であったと思います。

国や都道府県から、3密を避けるアウトドアのゴルフ練習場をご理解頂き休業要請を回避できたこと、マスコミからのパッシングに対する対応、石川遼、渋野日向子プロなどにも協力いただいたゴルフ界統一のコロナ感染対策普及啓発ポスター、感染防止ガイドラインなどです。

コロナによって、ゴルフは自然と触れ合えるスポーツ、また生涯スポーツとして健康維持にも最適であると再認識していただき新規や復活ゴルファーが60万人増加し、練習場も連日満員なるなど良い結果に結びつきました。ただコロナ後はこれまでの練習場の在り方、存在意義を再定義する時代になってきたと思います。

これからは、ゴルフを練習するだけの「練習場」との認識から、地域の中で公園のような役割「ゴルフパーク」の活動も必要になってきています。

地域の特性を生かしたイベント(夏まつり、フェスタ)を通して、家族や仲間と楽しみ、健康維持・増進にも役立つなどワンストップサービスで地域貢献ができる場として再定義されることと思います。

これからも各ブロック、全日本の一体感をもって、ゴルフの普及活動、ゴルフで健康活動、女性ゴルファーの参加率アップ活動を会員、賛助会員、研修会会員と協力しながら活動して参ります。

この活動が、連盟として5年後の「未来予想図」、日本のゴルフ参加率を10%にする「チャレンジ10」に繋げていきたいと思っています。

最後になりましたが、70周年を業界の一筋として、100周年に向けてなお一層のご支援、ご協力を心よりお願いし、皆様の更なる発展を祈念しましてご挨拶いたします。

令和5年9月吉日



公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
練習場連盟創立70周年記念事業実行委員会

会長 横山 雅也



ご出席者数250名様

京王プラザホテル/eminence hall 東京・新宿

多くのゴルフ業界団体の方々にご出席された。(団体名の紹介/順不同)

①公益財団法人 日本ゴルフ協会 ②一般社団法人 日本ゴルフ場経営者協会 ③一般社団法人 日本ゴルフ用品協会 ④一般社団法人 日本ゴルフトーナメント振興協会 ⑤公益社団法人日本プロゴルフ協会 ⑥一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 ⑦特定非営利活動法人日本芝草研究開発機構 ⑧全国ゴルフ場関連事業協会 ⑨日本ゴルフジャーナリスト協会 ⑩日本ゴルフ場支配人連合会 ⑪NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会 ⑫一般社団法人関東ゴルフ連盟 ⑬埼玉県ゴルフ連盟 ⑭関東高等学校・中学校ゴルフ連盟 ⑮一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟 ⑯埼玉県プロゴルフ協会 その他、多数ご来賓の方々にご出席されました。



会場 受付風景





公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 会長 横山雅也



衆議院議員 衛藤 征士郎



衆議院議員 越智 隆雄



参議院議員 朝日健太郎



都議会議員 小松 大祐



公益財団法人日本ゴルフ協会 会長 池谷 正成



経済産業省商務サービスグループ政策課 スポーツ産業室長 吉倉 秀和



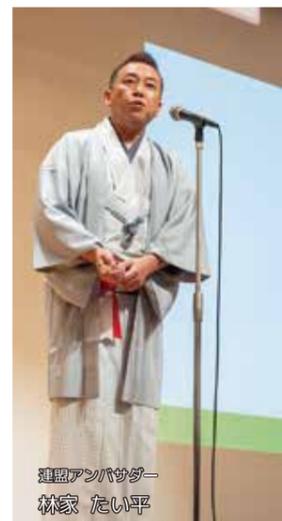
ゴルフ業界団体の方々



林家たい平「ゴルフは楽し」



70周年記念映像



連盟アンバサダー 林家 たい平



乾杯会場風景







閉会の万歳



連盟功労者の表彰/研修会表彰

- ハイランドセンター/内藤 裕義 ●成城ゴルフクラブ/石井 信成 ●イトーゴルフガーデン/伊藤 平司 (代理出席/伊藤博道)
- 有田ゴルフガーデン/古賀 正隆 ●エプナゴルフセンター/恒藤 光夫 ●菊水ゴルフクラブ/北野 友之 ●荒川ゴルフクラブ/佐藤友幸
- 高松青春ゴルフセンター/森 茂幸 ●東京多摩川ゴルフ練習場/池田 陽太 ●日本スポーツマーケット研究所/廣瀬 恒夫 ●松井 功
- 美里ゴルフセンター/伊能 一郎



功労者表彰 部門1

イトーゴルフガーデン
代表 伊藤 平司 様

ハイランドセンター
代表取締役 内藤 裕義 様

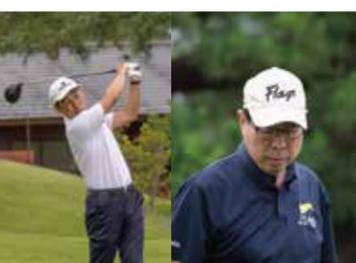
菊水ゴルフクラブ
代表取締役 北野 友之 様



2023年6月22日(木) 練習場連盟創立70周年記念コンペ 霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース



優勝者/長島 洋介氏 <京浜ゴルフクラブ>



70周年記念事業開催事項

1. ゴルフ練習場の日

ポストコロナ禍のイベントとして、ゴルフ練習場・ゴルフ業界の発展、ゴルフの普及・振興活動に繋がる「2022『ゴルフ練習場の日』全国キャンペーン」を11月3日(木)に全国の約400場の練習場様が参加のもと開催致しました。

公式アンバサダーには落語家の林家たい平師匠に就任いただき、『ゴルフ練習場の日』の宣伝、PRにご協力をいただきました。

全国のお客様、約72,000名様へ粗品をお渡しして喜んで頂きました。



林家たい平師匠へアンバサダーの委嘱状をお渡ししました。

「ゴルフ練習場の日」告知ポスター(大変目立つポスターになった)



後援：(公社)全日本ゴルフ練習場連盟/北海道・東北・関東・中部・関西・中四国・九州練習場連盟
公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)・市場活性化委員会(GMAC)・桜樹ゴルフ



各練習場でのイベント風景、オリジナルPOP

2. ゴルフ普及の啓蒙活動

ゴルフの楽しさ、健康をテーマに4種類の啓蒙ポスターを制作。全国の練習場600場で掲示いただき、ゴルフ普及活動の推進PRを行いました。

後援：公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)、ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)
(公社)全日本ゴルフ練習場連盟/北海道・東北・関東・中部・関西・中四国・九州練習場連盟

3. ゴルフマナー川柳募集

新規ゴルファーの増加により、ゴルフ練習場でのマナー問題が発生しています。その対策の一環として、ユーモアをもった川柳でマナー啓蒙を促し、新規ゴルファーの育成活動を推進する「ゴルフマナー川柳」を募集しました。応募作品は、全国のゴルファーから時代を反映したものや、ユーモア溢れる作品等1600作品の応募がありました。

- 大賞…一流は マナーとプレーの 二刀流 (滋賀県/70代)
- 優秀賞…ダブっても マナーは一流 いいゴルファー (愛知県/20代)
- 優秀賞…若者を 技術で負かす 70歳 (東京都/20代)
- 優秀賞…芝を読む 空気読むのを 忘れずに (神奈川県/80代)
- 優秀賞…守ろうよ ルールとマナーで ナイスプレー (茨城県/10代)
- 優秀賞…ゴルフして 友を得る人 なくす人 (神奈川県/30代)
- 優秀賞…目指したい ゴルフもマナーも 上級者 (千葉県/60代)

後援：(公社)全日本ゴルフ練習場連盟/公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)
ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)/ゴルフマジ GOLFMAGIC/(株)リクルート
北海道・東北・関東・中部・関西・中四国・九州練習場連盟

4. ゴルフ練習場ビジネス経営塾

5年後、10年後のゴルフ練習場業界の発展に大きく寄与する人材育成事業を行う目的で、ゴルフ練習場ビジネス経営塾をオンラインで5回開催しました。



内田講師のオンライン講義

現在の市場予測分析を(株)ゴルフ産業需要調査研究所/山岸勝信氏が講義され、練習場の経営・運営・収益向上に関する実務を中心とした内容を、(株)グリーンマーケティング/内田徹氏が講義されました。

受講者は、全国から毎回50名~60名が聴講され、ゴルフ練習場ビジネスについて13時間学んでいただきました。

5. JGRAプロフェッショナル研修会チャンピオンシップ

2023年3月27日、花曇りの桜吹雪が舞うなか埼玉県日高カントリークラブで、ゴルフ練習場連盟(JGRA)の設創立70周年を記念した「ダンロップスリクソンカップJGRAプロフェッショナルチャンピオンシップ大会」が開催されました。

研修会は通常JGRAブロックごと開催されていますが、ゴルフ練習場連盟70周年記念事業としてJGRA関東ブロック研修会クラスA、JGRA他ブロック研修会成績上位者、主催者推薦の125名の選手が全国から集り、賞金総額も300万円と大幅にアップされた記念すべき大会となりました。(JGRAの研修会のルーツは昭和36年、プロ志望の人材の研修機関として第1回アシスタントプロ研修会が千葉県紫カントリークラブ・あやめコースで開催されたのが始まりです。)

大会は日高カントリークラブ東・西コース(6,827Y/パー72)で行われ、日頃の研修の成果でアンダーパーが15名という白熱した試合となりました。

優勝争いは、永井哲平選手(KGRAクラブ)と勝俣陵選手(ハルゴルフクリニック)がともに68で回り、プレーオフにもつれ込みました。プレーオフは東コース1番(363Y/パー4)で行われ、勝俣選手がティーショットを右に曲げトラブルとなる中、永井選手が手堅くパーにまとめ優勝を飾り、3位は69の照沼恭平選手(サングッド)となりました。



優勝者永井選手へ優勝賞金70万円が横山会長より渡された

優勝者 永井選手へ優勝カップとスリクソン賞



永井選手、勝俣選手プレーオフティショット



グリーン上でお互い検討を称える



当日大会の各選手



6. 未来へ向けての取組み

ゴルフ練習場の施設は地域生活圏に近接しているため、身近なコミュニケーションの場として機能し情報が集まる場所となっています。この特性を生かし地域ゴルファー、ゴルフを始める新規ゴルファーへ向けて情報発信を行っていきます。

ゴルフ練習場参加率5.8%(2022レジャー白書)を10%へ、チャレンジ10。

- ① 健康的な社会を目指す取り組み
(ゴルフを通して健康維持の推進活動)
- ② 3世代でゴルフの取り組み
(ゴルフへの入り口である練習場は、ゴルフを始めるきっかけをより多く提供します)
- ③ 女性参加率を上げる取組み
(ゴルフ人口を増やすためには女性ゴルファーを増やす努力が必要です)
- ④ ゴルフ練習場は地域のゴルフパーク(ワンストップ)へ
今後ゴルフ練習場は地域のワンストップとして地域貢献が出来る場所となり、ゴルフ練習場という名前では収まり切れない施設や事業に変化し、地域の人々が集う、楽しむ公園「ゴルフパーク」へと呼ばれる形になるのではないのでしょうか。

— JGRA5年後「未来予想図」スローガン —

~日本のゴルフ参加率を10%に~
チャレンジ10!!!



ゴルフ練習場 70年のあゆみ ～1952-2023～



初めて日本にゴルフ練習場の組織ができたのは、1952（昭和27）年のこと。社会の激動期に誕生したのが、東京ゴルフ練習場連盟でした。それからゴルフというスポーツが定着し、広く愛され70年を歩んできました。



1937（昭和12）年に発行された『全国ゴルフ場案内：日本ゴルフ年鑑 昭和12年版付録』（日本ゴルフDM）より。同誌は関東6場、近畿3場の練習場データを掲載。画像提供＝国立国会図書館

近代ゴルフ練習場と組織化

1929 国内初、練習場併設の霞ヶ関カンツリー倶楽部が埼玉県に誕生

1930 銀座ゴルフ練習場、東京・銀座にオープン

1931 練習場併設の学士会ゴルフ倶楽部、東京・荒川河川敷に誕生
神崎川ゴルフ練習場、大阪府豊中市にオープン

1935 練習場併設のパブリック・コース、大阪府箕面公園ゴルフ場が誕生
阪神ゴルフクラブ、大阪・北区桜田町（1958年当時）にオープン

1937 『全国ゴルフ場案内』発行

1952 東京ゴルフ練習場連盟発足（加盟9場）

1955 高度経済成長期が始まる

1960 皇太子殿下ご成婚

1965 マイカー元年

1970 日本列島改造ブーム

1975 ロッキード事件

1980 環境基本法制定

1985 プラザ合意

1990 ベルリンの壁崩壊

1995 阪神・淡路大震災

2000 Google、Amazon.co.jp 日本語検索サービス開始

2005 Facebook、Twitter、日本語開始

2010 リーマン・ショック

2015 消費税8%に引き上げ

2020 新型コロナウイルス感染症のパンデミック化

2023 ロシア・ウクライナ武力抗争勃発

ゴルフ練習場の夜明け

ゴルフブームと練習場の変化

1930年代

昭和15年 戦時体制化でJGA解散

昭和20年 一部の国内ゴルフ場営業再開

昭和25年 JGAが日本ゴルフ連盟として復活

昭和30年 各自治体、ゴルフ練習場に地方税・娯楽施設利用税の課税開始

昭和32年 東京ゴルフ練習場連盟の加盟施設が40場を超える

昭和35年 中部ゴルフ練習場連盟発足

昭和37年 第5回カナダカップ（現ワールドカップ、露ヶ関CCで開催）

昭和38年 日本が個人団体が優勝

昭和39年 国内初のゴルフ競技TV生中継

昭和40年 PGA（日本プロゴルフ協会）創設

昭和41年 関西ゴルフ練習場連盟発足

昭和42年 東京ゴルフ練習場連盟（KGR）に改称（加盟60場）

昭和43年 関東ゴルフ練習場連盟（加盟60場）

昭和44年 西日本ゴルフ練習場連盟発足（昭和40年解散、44年再結成）

昭和45年 プロ志望者向けの研修制度「関東ゴルフアシスタント研修会」発足

昭和46年 第1次ゴルフブーム

昭和47年 全国のゴルフ練習場数、652場に増加

1970年代

昭和40年 第1次ゴルフブーム

昭和45年 KGR、「支配人招待会」開催。以降、毎年開催へ

昭和46年 金井清一プロ、日本プロゴルフ選手権大会で優勝

昭和47年 樋口久子プロ、JGA主催第1回女子オープンで優勝

昭和48年 尾崎将司プロ、日米対抗戦などで5勝を獲得

昭和49年 第2次ゴルフブーム

昭和50年 日本女子プロゴルフ協会発足

昭和51年 東北ゴルフ練習場連盟発足

昭和52年 北海道ゴルフ練習場連盟発足

昭和53年 練習場の閉鎖、ゴルフ場の倒産が相次ぐ

昭和54年 日本女子プロゴルフ協会発足

昭和55年 第1回ダンロップアシスタントトーナメント開催

昭和56年 第3次ゴルフブーム

昭和57年 全日本ゴルフ練習場連盟地区研修会を統合した全日本アシスタント研修会を結成

昭和58年 西日本ゴルフ練習場連盟、九州ゴルフ練習場連盟に加盟

昭和59年 全日本ゴルフ練習場連盟、社団法人化

昭和60年 西日本ゴルフ練習場連盟、九州ゴルフ練習場連盟として再編成

昭和61年 正式競技へ

昭和62年 日本ゴルフサミット会議発足

2000～2023年代

平成12年 樋口久子氏、世界ゴルフ殿堂入り

平成13年 丸山茂樹プロ、全米オープンで4位入賞

平成14年 岡本綾子氏、世界ゴルフ殿堂入り

平成15年 尾崎将司氏、世界ゴルフ殿堂入り

平成17年 ジュニアゴルフアー検定制度誕生

平成18年 16歳の石川遼プロがプロツアー初優勝

平成22年 全日本ゴルフ練習場連盟、公益社団法人化（JGRA）発表

平成27年 JGRA、オフィシャルキャノン「ショット君」発表

令和2年 ゴルフ練習場数3445場（2020・10・25現在）

令和3年 千葉県で台風による練習場倒壊事故発生

令和4年 ゴルフ練習場数3589場（2019・4・3発表）

令和5年 70周年記念事業発足イベント開催の実施

令和6年 70周年記念パーティー開催

令和7年 消費税率5%に引き上げ

令和8年 消費税率10%に引き上げ

令和9年 消費税率10%に引き上げ

令和10年 消費税率10%に引き上げ

令和11年 消費税率10%に引き上げ

令和12年 消費税率10%に引き上げ

令和13年 消費税率10%に引き上げ

令和14年 消費税率10%に引き上げ

令和15年 消費税率10%に引き上げ

令和16年 消費税率10%に引き上げ

令和17年 消費税率10%に引き上げ

令和18年 消費税率10%に引き上げ

令和19年 消費税率10%に引き上げ

令和20年 消費税率10%に引き上げ

令和21年 消費税率10%に引き上げ

令和22年 消費税率10%に引き上げ

令和23年 消費税率10%に引き上げ

2000～2023年代 生涯スポーツとしてのゴルフ、練習場の未来

「接待ゴルフ」が主流となったバブル崩壊から失われた30年を経て、ゴルフ練習場の多くは新世代のオーナーたちが担う時代となりました。この間に日本のゴルフ人口が減少期に突入していったのは、誰もが知るところです。

2000～2010年代に老舗練習場を引き継いだ社長たちは、より「地域企業としての練習場経営」へシフトしています。その経営改革の内容や効果は、JGRA・各団体の若手ミーティングや経営セミナーなどで共有が図られているのがご存知でしょう。

また、ゴルフ業界全体が、1990年代まで主流だった「スコアを伸ばすゴルフ」から「生涯スポーツとしてのゴルフ」へ、改めてゴルフの価値を見直しています。練習場もその意識から多様な客層へのアプローチに取り組む動きが現れ、その一つに地域とのコミュニケーション強化などもありました。

2020年からは新型コロナウイルスが世界的に流行し、日本でも新しい生活様式を余儀なくさせられました。そのため、ウィズ・コロナの時代を生きる練習場経営者の工夫や、連盟のサポート活動、ゴルフ界全体を通じた新しい価値創造が試された年となりました。この経験は今後も起こり得る危機管理体制への教訓となり、ゴルフ界未来の財産へととなりました。そして新たなゴルフの未来は、2023年以降も継承されていきます。

< 関東・全日本 > 練習場連盟 歴代会長一覧

■ 関東ゴルフ練習場連盟

■ 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

2023

2015~
H.27年~R.現在



第10代 理事長
公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東ブロック
関東ゴルフ練習場連盟
横山 雅也

2017

2011~2014
H.23~H.26年



第9代 理事長
社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
関東ゴルフ練習場連盟
公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 (2013年~)
関東ブロック
関東ゴルフ練習場連盟
石井 信成

2015

2007~2010
H.19~ H.22年



第8代 理事長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
関東ゴルフ練習場連盟
境野 匡

2011

2003~2006
H.15~H.18年



第7代 理事長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
関東ゴルフ練習場連盟
高野 昭夫

2007

2001~2002
H.13~H.14年



第6代 理事長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
関東ゴルフ練習場連盟
伊藤 平司

2003

1992~2000
H.04~H.12年



第5代 理事長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
関東ゴルフ練習場連盟
高橋 一義

1995

1977~1991
S.52~H.03年



第4代 理事長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部 (1991年~)
関東ゴルフ練習場連盟
石井 幸成

1992

1969~1976
S.44~S.51年



第3代 理事長
関東ゴルフ練習場連盟
山田 秀実

1977

1968~1968
S.43~S.43年



第2代 理事長
関東ゴルフ練習場連盟
水野 良助/山田 秀実

1969

1952~1967
S.27~S.42年



初代 理事長
関東ゴルフ練習場連盟 (1957~)
東京ゴルフ練習場連盟 (1952~1956)
佐野 直次郎

1968

1952



第8代 会長
公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
横山 雅也

2017~
H.29~R.現在



第7代 会長
公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 (2013~)
公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟

2011~2016
H.23~H.28年



第6代 会長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
境野 匡

2007~2010
H.19~H.22年



第5代 会長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
内藤 裕義

2003~2006
H.15~ H.18年



第4代 会長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
伊藤 平司

2001~2002
H.13~ H.14年



第3代 会長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
高橋 一義

1995~2000
H.07~H.12年



第2代 会長
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
全日本ゴルフ練習場連盟
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 (1991~)
社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟

1977~1994
S.52~H.06年



初代 会長
全日本ゴルフ練習場連盟
山田 秀実
全日本ゴルフ練習場連盟
再結成

1969~1976
S.44~ S.51年

2023年5月作成

< 参考資料 > 総会資料 KGR30年の歩み、JGRNEWS、他

■ ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業プロジェクト【実行報告】 (総括資料)

昨年、7月から10のプロジェクトを全国で実行し多くのお客様、会員様、賛助会員様、研修会員の皆様に参加いただきました。ご協力いただきましてありがとうございました。

プロジェクト名	内 容	参加人数・施設数
1 啓蒙ポスターの掲示 (4種類)	ゴルフの楽しさ・健康をテーマにポスター掲示	約 600 場で掲示依頼、多くのお客様に見て頂いた
2 ゴルフマナー川柳の公募	ゴルフマナー啓蒙活動	1,600 作品の応募
3 ゴルフ練習場の日全国キャンペーン	11/3に全国の練習場のお祭りを開催しお客様への感謝企画	約 72,000 名へ粗品をプレゼント
4 JGRAプロフェッショナルチャンピオンシップ大会 (日高カントリークラブ)	全国の研修会プロフェッショナルメンバー NO1決定戦	235 名
5 ゴルフワンダーランド フェューチャースクランブル大会 (日高カントリークラブ)	ジュニアイベント	12 名
6 ゴルフ練習場ビジネス経営塾	ゴルフ練習場人材育成事業 (5回シリーズ)	300 名 (延べ)
7 記念パーティー (新宿)	全国から練習場関係者、ゴルフ業界関係者が参加	250 名
8 70周年記念JGRA懇親ゴルフ (霞ヶ関カンツリー倶楽部) 会	全国の会員懇親ゴルフ会を開催	64 名
9 70周年ご協賛金	一口1万円以上で募集	82 社
10 ベトナムゴルフツアー、五島列島ゴルフツアー	会員の懇親ゴルフツアーを開催	12 名
合 計		75,155 名

1年間に延べ
参加人数
75,000名以上
の方々が参加!



Project 10

ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業協賛一覧 (順不同)

関東、全国の会員様、スポンサー企業様、賛助会員様、企業様75社よりご協賛金のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

- 株式会社 桜ゴルフ
- 株式会社 リクルート
- 株式会社 ダンロップスポーツマーケティング
- 千歳ゴルフセンター
- 株式会社 フラッグス
- 高松青春ゴルフセンター
- 大島ゴルフセンター
- 鎌ヶ谷ゴルフセンター
- 金谷ゴルフガーデン
- 大淵ゴルフセンター
- アーリーバードゴルフクラブ
- 西上尾ゴルフガーデン
- クラウンゴルフクラブ
- グリーンウッドゴルフレンジ
- 磯ヶ谷ゴルフクラブ
- 荒川ゴルフクラブ
- 星田ゴルフセンター
- 宗像ゴルフセンター
- 中瀬ゴルフクラブ
- 西大宮ゴルフガーデン
- ニッケゴルフ倶楽部名古屋センター
- ニッケゴルフ倶楽部一宮センター
- ニッケゴルフ倶楽部土山センター
- ニッケゴルフ倶楽部姫路センター
- ニッケゴルフ倶楽部コルトンセンター
- ニッケゴルフスクール加古川
- ニッケゴルフ倶楽部岐阜センター
- 24スポーツゴルフ練習場
- 川口グリーンゴルフ、黒浜グリーンゴルフ、騎西グリーンゴルフ
- 京葉ゴルフセンター
- ニューソルミゴルフ練習場
- ザ・ゴルフガーデン高島平
- ガーデン藤ヶ谷ゴルフレンジ
- 株式会社 スポーツマインド
- 埼玉県ゴルフ練習場連盟
- 加藤農園ゴルフリンクス
- 千代ゴルフガーデン
- ニュー成城ゴルフセンター
- 美里ゴルフセンター
- カゴハラゴルフクラブ
- 鴻巣ジャンボゴルフセンター
- 目黒ゴルフ練習場
- スズコーゴルフ
- 中台ゴルフセンター
- イトーゴルフガーデン
- 梅里カントリークラブ
- ロイヤルグリーン水戸
- 明治ゴルフセンター
- 大手町税経
- サンコーカントリークラブ
- スパイスアップ株式会社
- 日本シー・イー・ディー株式会社
- エムディーアイ株式会社
- 旭ゴルフガーデン
- サークルバリーゴルフクラブ
- 井山ゴルフ練習場
- プールズ株式会社
- リソル株式会社
- オフィス・サカイ
- HILLSWING
- 鈴鹿中央ゴルフクラブ
- 橋本英子
- チボリゴルフセンター
- 矢内茂雄
- 新井道夫
- ハイランドセンター
- 丸菱産業 (株) 東京支店
- 大蔵ゴルフセンター
- 埼玉県プロゴルフ協会
- 桜宮ゴルフクラブ
- 武里ゴルフセンター
- SNジャパン株式会社
- 72ゴルフ倶楽部
- グリーンパークゴルフセンター
- 北海道ゴルフ練習場連盟

組 織

- 全国実行委員会
会 長/横山 雅也
委員 長/瀬尾 基
委員 長代理/鈴木 晴澄
副委員 長/
千代 和年 (静岡県)・加藤 賢治 (関東)・北岡 利昭 (関東)
川崎 益彦 (関西)・太田 智也 (中部)・重松 茂 (北海道)
大友 富雄 (東北)・森 智大 (中四国)・吉原 弘真 (九州)
- 事務局 長/新井 道夫
- 事業統括・渉外広報プロジェクトチーム
(統括事業・広報事業・渉外事業・講演事業・会員事業・理念事業)
委員 長/加藤 賢治・北岡 利昭

- 記念イベント企画プロジェクトチーム
委員 長/服部 朋春・三宅 美知子
- 記念ゴルフ大会 プロジェクトチーム
委員 長/伊藤 博通・金田 二郎
委 員/
三宅 美知子、板垣 庄司、晝間 泰久、奥富 昭彦、柳下剛、
岩崎 聖秀、古敷谷 啓二、富田 和久、数野 純一、梅田 幸雄、
川邊 寛俊、三石 茂樹、磯崎 博文、森川 幸三、上代 修大、
岩崎 聖秀、貫井 俊男、高野 順二、阿部 増生、荒木 知太郎、
山内 帝法、濱田 翔太、岡田 和泉、大和田 将弘、山崎 雅章、
坂東 枝美子、矢内 茂雄、米田 博史、市川 孝道、阿部 孝司、
紺井 征寿、猿田 久和、武井 雅子、及川 嗣彦、平川 将臣、
内藤 雄士、高野 仁、須藤 和英、小林 英之、有賀 正記、
井山 卓也

(順不同、敬称略)



プロフェッショナル
スタッフを目指して

JGRAゴルフレンジプロデューサーとは？

お客様により楽しく・安全安心な練習環境を提供しつつ、自ら働く環境の向上をリードする存在となる、プロフェッショナルな練習場スタッフのことです。ゴルフレンジプロデューサーには、ゴルフというスポーツへの理解はもちろん、練習場の基本的な役割やビジネスモデル、ゴルフ市場などの社会的・経済的側面、さらには施設とその安全管理などについて基本的かつ実践的な知識が求められます。

■受講者-file.3

第3期 認定 ゴルフレンジプロデューサー



株式会社スガエンタープライズ
大島ゴルフセンター 勤務

支配人 木島 和子さん

【受講者プロフィール】

- 勤務歴/20年
- 資格・趣味/和装
- 経歴/勤務歴20年のキャリアを重ね、2022年より支配人に就任。利用者は近隣に在住する地元高齢者が多いことから、「お客様と距離が近いアットホーム型」のゴルフ練習場を目指している。

【店舗情報】

都営新宿線の大島駅から徒歩3分。
営業時間:7:00~21:30(受付終了21:00)
[月曜日10:00~]3階、48打席、100ヤード。
(只今、リニューアル工事中:10月完成予定)

認定資格で得た知識を活かして、 お客様により満足度の高いサービスを。

・・・まず、「資格認定講座」の受講を申し込まれた動機を教えてください。

ただと実感できた。それは大きな自信になりましたし、良かったと思いますね。

木島:特に不満はありませんでした。大変わかりやすかったですね。

木島支配人(以下敬称略):当練習場の取締役からのススめもあったのですが、ちょうどその頃に私が支配人になったんですね。

・・・特に勉強になった科目はありましたか？

木島:すべて勉強になりましたが、個人的に興味深かったのは「施設における点検管理」の中の「防球ネットの補修方法」でした。例えば、ネットに縫込みされたワイヤーなどが切れて既設の防球ネットが裂けたり、経年劣化で張り替えが必要になったりしますので勉強になりました。また、これまで業者さんに頼んでいた「ボール配球機」のシステムや点検法など、ここまで教えていただけると驚きました。

・・・資格認定後の、これからの目標をお聞かせください。

木島:当練習場は創設47年を迎える古い練習場でしたので、多少物足りなさを感じたお客様もいらっしゃったかと思います。しかし現在、大規模なリニューアル工事を行っていて、10月にはグランドオープンする予定です。これを機に、ティーアップ機の設置や全打席にトラックマンレンジの導入、受付の自動化など、より充実した設備を設けて、新たにお客様を迎えることとなります。丁度このタイミングで、ゴルフ練習場に必要となる設備内容や施設・安全管理などを学べたことはとても幸運だったと感じていますし、これからの練習場の運営に活かしていければと思っています。

・・・受講された感想をお聞かせください。

木島:実を申しますと、私自身これまでにゴルフをしたことがなかったんです(笑)。ただ、私はこのゴルフ練習場に20年勤めてきましたので、ゴルフ練習場に関するノウハウは熟知していたつもりなんです。今回、この認定講座で学んでいく中で、これまで私がやってきたことに間違いはなかつたのだと実感できた。

講座では、ゴルフレンジプロデューサーに求められる基礎知識や実践的な対処方法について修得することができました。

・・・受講されてご不満に思われたことはありましたか？

取材日/2023年8月29日

2023年

WOMEN'S GOLF DAY

6/6火は「女性ゴルファーの日」

参加者総数/延べ**5,250名**

JGRAはゴルフ市場活性化策、「チャレンジ10!推進活動」の中で、女性ゴルファー参加率を上げる取り組み活動の一貫として、(公財)日本ゴルフ協会(JGA)ゴルフ振興推進本部/女性とゴルフ部会と連携を図り、「2023年6月6日(火)は女性ゴルファーの日」WOMEN'S GOLF DAYの告知・開催協力を行った。

この、「Women's Golf Day」(WGD)は、アメリカで2016年に始まったイベントで、女性にゴルフの楽しさを伝え、ゴルファーを増やすとともに、女性の地位向上を目的としています。毎年6月の第1火曜日を記念日として世界的に実施されています。現在、世界68ヶ国、900を超えるゴルフ関連施設(ゴルフ場、練習場、ゴルフショップなど)での実施が企画されており、日本国内でも、各地のゴルフ場やゴルフ練習場で開催されています。

練習場連盟では今回、会員(約600場)様へ16ページの案内手引書とともに参加のご案内告知をさせて頂きました。その結果、目標の100場には届きませんでしたが、79場+αの参加結果を得られました。多くの練習場施設では女性ゴルファーの取り囲みや、来場数を増やす努力をしている中、今後このイベントの認知度が高まり、女性ゴルファー地位向上という時代背景をも含め、さらに拡充されていく事が予想されます。連盟ではこれからもこの活動を応援してまいります。



♥メインゴルフクラブ(愛知県)



イベント内容/6月3日(土)~6日(火)の4日間:①女性に優しいドリンク1本プレゼント②レディーファーストイベント=NEWボール20球サービス(NEWボール増量の為)③お菓子詰め合わせプレゼント

♥HOSゴルフスペース向島(東京都)



イベント内容/6月6日(火)ご来場された女性の方全員へミニプレゼント(お菓子・100円引きクーポン・マーカー)

♥グリーンパークゴルフセンター(東京都)



イベント内容/6月6日(火)、女性ゴルファーの日に、レディースコンペ開催。9名が参加されました。

♥西軽井沢ゴルフ練習場(長野県)



イベント内容/6月5日(月)~6日(火):①女性限定打席料無料②6月6日(火):女性限定:お一人様30分無料レッスン

♥ニューツルミゴルフ練習場(神奈川県)



イベント内容/①女性入場料無料②女性の方対象くじ引き(景品は10種類/空くじなし)③PGAプロによる無料ワンポイントレッスン

♥多田ハイグリーンゴルフ(兵庫県)



イベント内容/期間中ご来場の上、練習をされた女性のお客様に対し、「コーヒーor紅茶」1杯無料チケットを配布。

「2023年6月6日(火)は女性ゴルファーの日」の取り組み事例の一部掲載

11/3
祝

2023年 今年も開催!全国キャンペーン

11月3日は、『ゴルフ練習場の日』開催のお知らせ!

11月3日は「ゴルフ練習場の日」を開催いたします!ゴルフの普及振興活動に繋げるイベントです。多くの練習場施設で参加をお願いいたします。(詳しくは下記URL・QRコードからご確認ください)

https://www.jgra.or.jp/activity/day_of_golfrange



2022年
全国約**400場**が参加
約**72,000名**が参加





2022年度 (第16回) 表彰制度

【最優秀賞】 / 【優秀賞発表】 !!

2022年度「第16回表彰制度」は、応募期間を2022年8月1日～12月31日までとさせていただき、エントリーは、経営部門3件、維持管理2件、サービス部門11件の合計16件の応募をいただきました。有難うございました。

すべてのエントリーは、審査委員会 (JGRA常任理事と表彰制度委員長) により厳正な審査を行わせていただき、2023年3月10日～12日開催の「ジャパンゴルフフェア2023」初日の「JGRAビジネスセミナー2023」内 (3月10日) で発表致しました。



「最優秀賞」と各部門の「優秀賞」は、以下の通りとなりました。

最優秀賞

JGRA2022年度 表彰制度

1 サービス部門

名取ゴルフガーデン (宮城県)

「打席毎にヤーデージ表示サービス」

【概要】

近年、GPSやレーザー測定器を所有するゴルファーが増加傾向にある中、ゴルフ練習場に対してもヤーデージの問い合わせや、精度が強く求められています。

当練習場は開場50年打ち上げの練習場で、1階、2階で全94打席あり、打席の方向によってはヤーデージの距離が必ずしも正確でないことが課題でした。

【成果】

解決策として今回ドラム缶蓋を色別で表示した目標物を設置し、打席毎にレーザー測定器で計測し、打ち上げ及びコースボールを使用したと仮定した場合の飛距離表示を全打席に表示しました。

その結果、お客様に大変好評をいただきました。



優秀賞

JGRA2022年度 表彰制度

2 経営部門

井高野ゴルフセンター (大阪府)

「LINEお友達登録ポイントプレゼント」

【概要】

以前から情報発信として、封書・ハガキ・LINEを活用していましたが、封書、ハガキは印刷費と送料、到着までの日数が掛かるため、タイムリーな情報発信に向いていないと感じていました。一方、LINEお友達登録は2022年6月末時点で5,534名の登録をいただいております。

【気づき】

LINEなら、「新しい情報をタイムリーに発信できる」「来場していないお客様にも当練習場を思い出してもらえる」「月額16,500円で月4万通の情報を発信できる」ということに気がきました。

【成果】

2022年7月1日～12月1日の間にこの「LINEお友達登録ポイントプレゼント」のキャンペーンを実施し、POPや発信の回数を増やす活動を行い5か月でプラス2,747名の方に新規登録をいただきました。現在LINEの総登録者数が7,878名なので封書、ハガキよりも郵送料、印刷費がかからず、月4回ほどの情報発信が可能となり、更に大幅な経費削減になりました。



優秀賞

JGRA2022年度 表彰制度

3 維持管理部門

井高野ゴルフセンター (大阪府)

「ボール貸出機をラッピング。外観を綺麗に」

【概要】

ボール貸出機のペイントが色褪せたり、POP掲示後の両面テープの跡が残り、汚くなっていた。

【気づき・学び】

ペンキ塗装では応急的なタッチアップしか出来ません。しかし全面ペイントは2度塗りが必要なため、2日以上掛かり貸出機を利用する事ができません。ラッピングならシンナー臭もせず、作業中でも貸出機を利用していただくことが出来ることに気がきました。作業も約1日で完了し、お客様に迷惑を掛けずに済みました。

【成果】

ラッピングし外観を綺麗にしたことで、お客様からも「まるで新品の様だ」というお声をいただき、従業員全員の意識も変わり、POPの掲示等も注意するようになりました。



<ラッピング前>

<ラッピング後>



優秀賞

JGRA2022年度 表彰制度

4 サービス部門

桜宮ゴルフクラブ (大阪府)

「地元商店街とのコラボイベント『桜ウィーク』」

【経緯】桜宮ゴルフクラブらしいお客様とのコミュニケーションを増やす、何か特別な謝恩イベントが出来ないかと考えていました。「桜の宮」は江戸時代から桜で有名な地。現在でも造幣局の通り抜けで有名です。そこで社名にちなんだ春のイベント「桜ウィーク」を実施することを思いつきました。

このイベントは2015年から開始し、開催期間を1週間から10日に延長したり、「小学生ゴルフ教室」を開催したり、またイベントの賞品も、少しずつアップグレードし、開催8年目を迎える恒例のイベントとなりました。

2022年は、コロナ禍の制限のある中でも、なんとか企画を継続することを考え、開催期間を1か月に延長し、地元主婦発信の「都島区.com (現:おおさか.com)」で地域の熱心な

飲食店や洋菓子店、お肉屋さんや布団屋さんやマッサージサロンなどをご紹介いただき、それらの店で利用できる商品券を賞品に取り入れました。期間中は店内に紹介POPも掲示し、店舗のご紹介を当社のSNSでご案内しました。そのことにより地元企業との交流にも繋がりが深まりました。

【成果】

スタッフとお客様の会話の機会も増え、たくさんの方に都島区のお店をご案内いただくことが出来るので、店舗の方にも、お客様にも非常に喜ばれています。地域との関わりを大切に、地域に存在するゴルフ練習場として今後も継続してより良いサービスが提供できるよう楽しいイベントにしていきたいです。



2022年 JGRA表彰制度 エントリー案件一覧

惜しくも受賞を逃したものの驚きのアイデアが集! エントリーして下さった練習場の知恵と工夫をシェアします。是非、今後の練習場経営のご参考とされてみてはいかがでしょうか。詳しくはJGRAホームページもご覧ください。

No.	エントリー部門	地域ブロック	練習場連盟	エントリータイトル
1	サービス	東北	名取ゴルフガーデン	打席毎のヤーデージ表示サービス
2	サービス	東北	名取ゴルフガーデン	各打席テーブルにゴルフレッスンの案内表示サービス
3	サービス	関西	青谷ゴルフガーデン	ウェルカム女性ゴルファー
4	サービス	関西	桜宮ゴルフクラブ	地元商店とのコラボイベント「桜ウィーク」
5	サービス	東北	ゴルフガーデンナイスイン	100切り証明書でモチベーションアップ!
6	サービス	関西	井高野ゴルフセンター	各階打席通路に送風機を設置
7	サービス	関東	ウィングスゴルフステーション新座	焼き立てパンを提供
8	サービス	関東	ウィングスゴルフステーション新座	ウィングスゴルフの地域貢献活動
9	サービス	関東	ウィングスゴルフステーション新座	アプリケーションの活用
10	サービス	関東	加藤農園ゴルフリンクス	新規のお客様も安心
11	サービス	関東	ハル・ゴルフクリニック銀座スタジオ	ゴルフを永く楽しんでいただくために
1	経営	関西	井高野ゴルフセンター	LINEお友達登録ポイントプレゼントクーポン配信
2	経営	東北	ゴルフガーデンナイスイン	ペットボトルキャップ回収でSDGs!
3	経営	関東	ウィングスゴルフステーション新座	スクール生集客
1	維持管理	関西	井高野ゴルフセンター	ボール貸出機をラッピング
2	維持管理	東北	ゴルフガーデンナイスイン	ボール洗浄機に雨水利用で経費削減

表彰制度にエントリーを!



あなたの施設の自慢のアイデアや小さな工夫をぜひ、全国の練習場スタッフと共有しましょう!!



— 定期的なハイレベルな戦いと交流の場でステップアップを! —

各ブロックでは練習場で働く研修生のゴルフ技術と質を向上するため、研修会を定期開催しています。プロとして身につけたい最新の指導法やルール、業界知識を学ぶことができます。また、セミナー活動によるプロフェッショナル人材育成なども開催を予定しています。

2023年度 研修会実績表

・北海道ブロック・東北ブロック・関東ブロック
・中部ブロック・中部ブロック・中四国ブロック
・九州ブロック

開催日	2023年 5月30日 (火)	2023年 6月28日 (火)
北海道ブロック 実研 績修 表会	コース 真駒内カントリー クラブ	真駒内カントリー クラブ
	スコア 順位	
	佐々木 伸 78	川又 光男 79
	多田真美子 80	川村 宏治 80
	鈴木 康平 84	多田真美子 84



2023年度1月~4月の研修会開催情報はありません。

開催日	2023年 4月20日 (木)	2023年 5月18日 (木)	2023年 6月15日 (木)
東北ブロック 実研 績修 表会	コース 表蔵王 国際ゴルフクラブ	富谷カントリー クラブ	松島国際 カントリークラブ
	スコア 順位		
	進藤 正義 76	関根 孝二 78	伊藤 慶隆 73
	伊藤 慶隆 78	大山カリーナ(女子) 79	大山カリーナ(女子) 75
	大山カリーナ(女子) 79	進藤 正義 80	菅野 竜 77
	菅野 竜 81	菅野 竜 81	菅野 竜 77
	土屋 晃範 80	白鳥 茂 82	沼倉 達彦 77



2023年度1月~3月の研修会開催情報はありません。

開催日	2023年 3月27日 (月)	2023年 4月19日 (水)	2023年 5月30日 (火)	2023年 6月29日 (木)
関東ブロック (競技会実績表)	コース 日高カントリー クラブ	芳賀カントリー クラブ	勝浦東急ゴルフ コース	芳賀カントリー クラブ
	スコア 順位			
	永井 哲平 68	山本 太郎 69	山本 太郎 65	山本 太郎 68
	勝俣 陵 68	安部 高秀 69	山田 英斉 66	轟見 大樹 68
	照沼 恭平 69	溝口 雄太 70	照沼 恭平 67	生駒 怜児 69
	三木 龍馬 69	佐藤 宗太 70	菅間 隆夫 68	菅間 隆夫 70



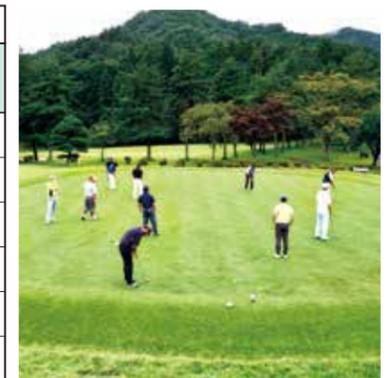
2023年度1月~2月の研修会開催情報はありません。

開催日	2023年 3月3日 (金)	2023年 4月7日 (金)		2023年 5月12日 (金)
関西ブロック 実研 績修 表会	コース サンロイヤル ゴルフクラブ	小野グランドカントリークラブ <small>※2023年4月度は荒天のためハーフ競技となり、OUT-INで順位が分かれています。</small>		有馬ロイヤル ゴルフクラブ
	スコア 順位			
	森田 就子 74	赤澤 勝紀 37	渡辺 義也 37	西岡 風佳 69
	小浜 亮二 75	森田 就子 38	中谷 友昭 37	竹田 慎之介 69
	岡本 光康 75	倉元 剛志 38	山田 真也 37	下山 誠 70
	赤澤 勝紀 76	堂北 隆 39	中妻 駿介 39	渡辺 義也 71



2023年度1月~2月の研修会開催情報はありません。 ※荒天のため6月度研修会中止

開催日	2023年 3月15日 (水)	2023年 4月13日 (木)	2023年 5月17日 (水)	2023年 6月16日 (金)
中部ブロック 実研 績修 表会	コース 中日カントリー クラブ	スプリングフィールド ゴルフクラブ	レイクグリーン ゴルフクラブ	さなげカントリー クラブ
	スコア 順位			
	中川 将太 69	上田 敦士 72	飯田 耕正 68	岩淵 輝起 67
	飯田 耕正 72	堀 浩恭 72	大澤 和也 69	大澤 和也 68
	藤本 翔 72	橋口 浩一 73	毛利 星蒔 70	飯田 耕正 70
	堀 浩恭 73	高橋 周平 74	中川 将太 70	伊藤 元気 70
	木下 大海 74	毛利 星蒔 75	峠 丈翔 70	上田 敦士 70



2023年度1月~2月の研修会開催情報はありません。

開催日	2023年 4月13日 (木)	2023年 4月14日 (金)
中四国ブロック 実研 績修 表会	コース 鷺羽ゴルフ 倶楽部	鷺羽ゴルフ 倶楽部
	スコア 順位	
	文山 宏一 73	村上 博亮 73
	村上 博亮 77	文山 宏一 73
	三好 正己 77	村上 裕章 73
	葛 宣彦 77	入江 広志 75



2023年度1月~3月の研修会開催情報はありません。

開催日	2023年 2月22日 (水)	2023年 4月26日 (水)	2023年 5月31日 (水)
九州ブロック 実研 績修 表会	コース 筑紫ヶ丘 ゴルフクラブ	北山カントリー 倶楽部	西戸崎シーサイド カントリークラブ
	スコア 順位		
	玉城 幸弥 75	山部 拓斗 75	小野 雅瑛 68
	小野 雅瑛 76	新里 剛 75	永田 吉秀 72
	米嶋 稔 78	小野 雅瑛 77	山部 拓斗 72
	山部 拓斗 78	濱田 和也 80	織掛 和郎 72



プロフェッショナルメンバー研修会 参加者募集のお知らせ

トーナメントプロになりたい・ゴルフスクールを運営したい
ゴルフを教えたい・ゴルフ業界で働きたい・ゴルフ専門家を目標したい

(公社) 全日本ゴルフ練習場連盟「研修会会員選抜」大会
全国7ブロック所属の研修会会員から選抜された代表による競技会であり、会員の技術と質の向上を図るため、年1回開催しています。参加者の上位には賞金を授与しています。

※入会方法・開催予定日・開催要項など詳しくは、各ブロック事務局までお問い合わせください JGRA

一般ゴルファーが望む練習場レポート

2023
公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟
調査研究委員会

アンケート結果から見える事

-インドア練習場を利用者が増えていると仮定できる結果が見られる
-選ぶポイントとして「練習場マットがきれい」は増加傾向にある
-「トイレが綺麗で清潔」に対するニーズは依然として高い



1. 本レポートの目的

ゴルフ業界を取り巻く環境が、コロナ禍中、コロナ後と、目まぐるしく変化する中で、ゴルフ練習場に対する顧客の意識にどのような変化が起きているかを知ることは練習場経営において非常に重要と考えます。

そのため、比較的ゴルフに対して意識が高い層が集まると想定される「ジャパンゴルフフェア」において、今、求められるゴルフ練習場の姿とは、どのようなものなのか？その姿がおぼろげながら見たい、その様な背景の中で、この調査を実施致しました。

2. 調査方法

- 日時 2023年3月10日～12日(3日間)
- 場所 ジャパンゴルフフェア2023 JGRA関連コーナーにて
- 方法 ランダムにアンケート用紙を配布し回答を依頼
- 回収数 768名

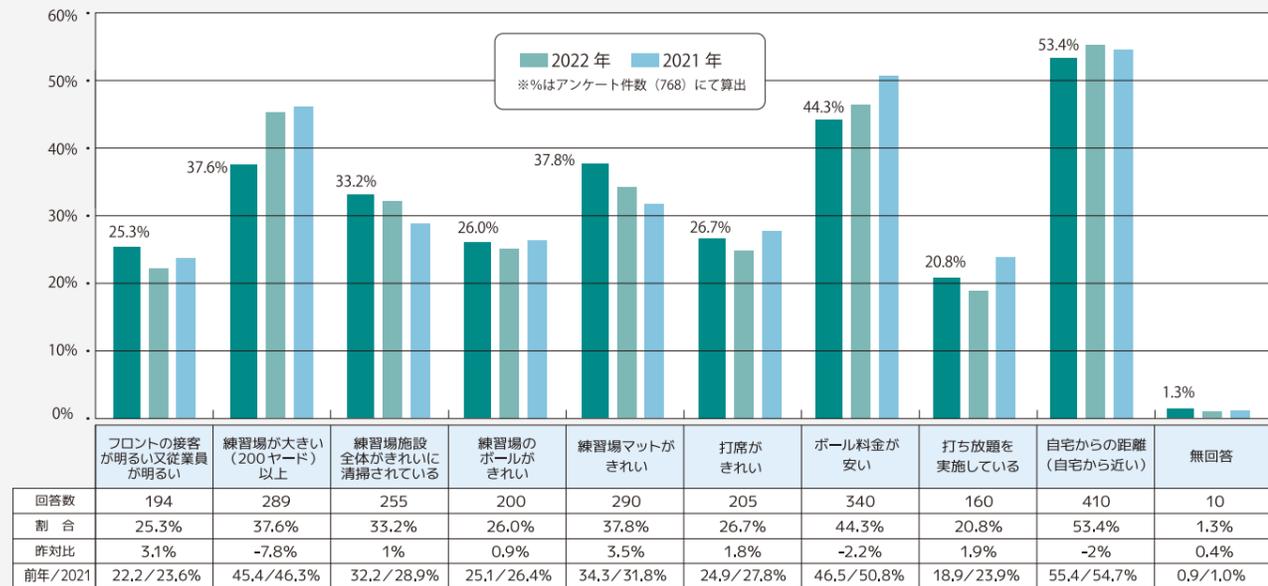
3. 本レポートの結果

毎年同様の質問内容を設定し、2021、2022年との対比により、どのような変化が見られるかの単純比較による経過観測を重点としています。その結果、顧客がゴルフ練習場に求めるものの変化をアンケートの1次集計結果から捉えています。

クロス集計などの階層による2次分析やデブスインタビューなどは行っておりません。また対象者はゴルフフェアの来場者(=ゴルフに対する意識が高い)というバイアスがあることも考慮いただく必要があると思われまます。

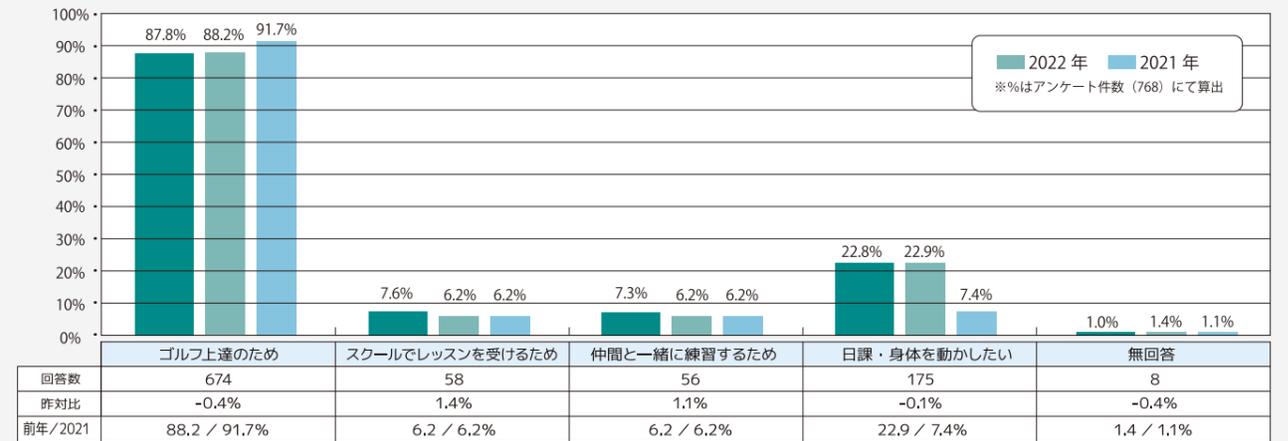


Q. 練習場を選ぶポイントは何ですか？(複数回答)



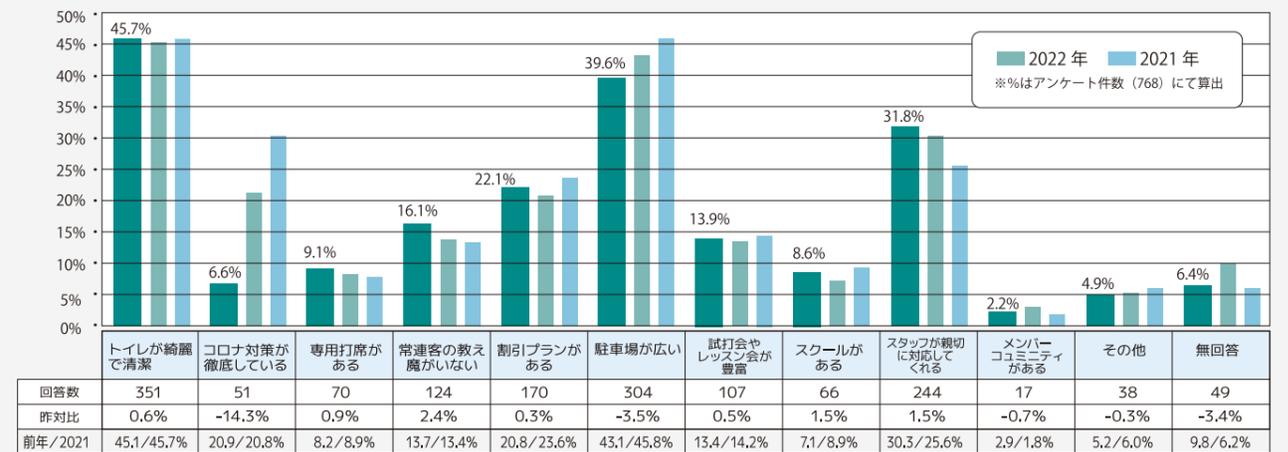
前年に比較して大きな変化はないが、「練習場が大きい」と答えた方が年々減少傾向にあり、昨年比で7.8ポイント減っている(インドア利用者の増加と関連があるかも知れない)。「ボール料金が安い」も減少傾向にある。逆に「練習場マットがきれい」は増加傾向にある。

Q. ゴルフ練習場を利用する理由は何ですか？(複数回答)



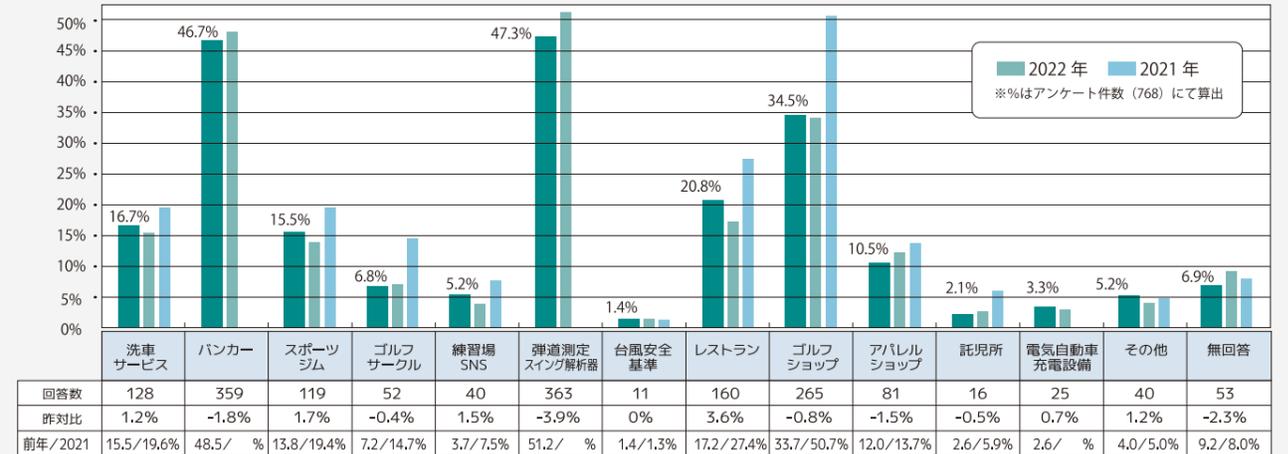
例年通り「ゴルフ上達のため」と「日課・身体を動かしたい」が上位だが、「日課・身体を動かしたい」というニーズが増加した。(コロナの影響?)

Q. 通いたいと思うゴルフ練習場とは？(複数回答)



ほとんどの解答が前年通りなのに対して、「コロナ対策が徹底している」をポイントに上げる人が明らかに減少傾向にある。また「駐車場が広い」が減少していることはアンケート対象者にインドア利用者が増えたことと相関がある可能あり。

Q. ゴルフ練習場にあったらいいと思うもの何ですか？(複数回答)

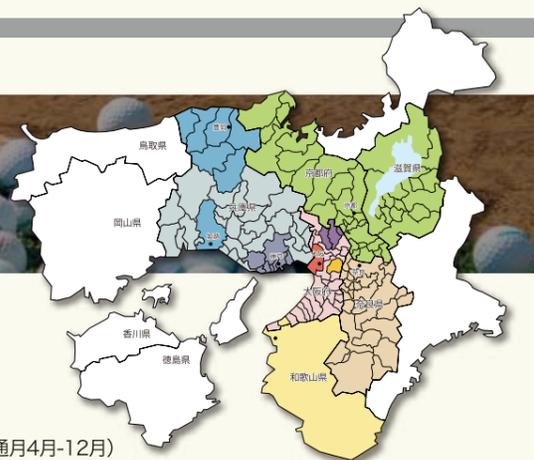


こちらも例年と大きな違いが見られないが、その中で「ゴルフショップ」への希望は相変わらず高いが、一方で「アパレルショップ」と同様に関心は減少傾向にある。(インドアとの関連性?)また、「弾道測定やスイング解析器」、「バンカー」などと答えた方が多いのは、「より細分化、深化した練習を求めている方が増えているのか?」または「インドア練習場の影響が出ているのか?」2つの可能性が考えられる。。

関西地域 / 景況報告

関西ゴルフ練習場連盟

京都・滋賀 / 北摂 / 京阪・奈良 / 大阪・東大阪 / 阪南・和歌山 / 東阪神 / 神戸 / 姫路・但馬



関西ゴルフ練習場連盟 2022年度 営業成績 レポート一覧表(通月4月-12月)

●対前年売上比率 報告場数 ● 2023年4月15日

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	96.4	87.9	88.6	93.8	90.8	88.5	91.0	97.0	93.5	88.8	90.8	90.6	94.3	92.5	91.8
	報告場数	6	6	6	6	5	6	5.8	6	6	6	6	6	6	6.0	5.9
京阪 奈良	対前年売上比率	93.9	93.0	91.4	90.3	90.1	94.5	92.2	94.6	91.8	84.4	94.0	87.2	92.4	90.7	91.5
	報告場数	4	4	3	4	4	4	3.8	4	4	4	5	4	5	4.3	4.1
大阪 東大阪	対前年売上比率	88.3	92.0	86.0	91.4	88.7	85.9	88.7	96.8	94.6	91.5	90.9	88.5	94.5	92.8	90.8
	報告場数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	5.0
阪南 和歌山	対前年売上比率	97.0	95.7	90.5	92.1	89.1	86.7	91.9	93.4	94.0	95.1	93.4	94.1	94.6	94.1	93.0
	報告場数	5	5	5	6	6	5	5.3	5	5	6	5	5	6	5.3	5.3
東阪神	対前年売上比率	102.1	95.8	94.1	96.8	93.9	92.0	95.8	99.2	97.8	95.6	79.5	80.5	85.4	89.7	92.7
	報告場数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	6.0
神戸	対前年売上比率	93.9	90.3	86.9	90.4	88.8	83.8	89.0	94.0	98.3	91.7	149.4	93.8	69.9	99.5	94.3
	報告場数	4	4	4	3	4	4	3.8	4	3	4	3	2	3	3.2	3.5
姫路 但馬	対前年売上比率	94.5	88.9	88.4	90.6	94.7	88.4	90.9	103.6	100.4	99.7	96.0	103.1	99.6	100.4	95.7
	報告場数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	5.0
平均	対前年売上比率	95.5	92.0	89.5	92.5	91.0	88.6	91.5	97.2	95.7	92.7	99.1	91.1	90.1	94.3	92.9
	報告場数	35	35	34	35	35	35	34.8	35	34	36	35	33	36	34.8	34.8

関西ゴルフ練習場連盟 2023年度 営業成績 レポート一覧表(通月4月-6月)

●対前年売上比率 報告場数 ● 2023年8月17日

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	91.6	88.7	91.8	92.2											
	報告場数	6	6	6	6											
京阪 奈良	対前年売上比率	91.3	89.5	88.3	90.0											
	報告場数	4	3	5	5											
大阪 東大阪	対前年売上比率	95.6	88.0	95.4	94.2											
	報告場数	5	5	5	5											
阪南 和歌山	対前年売上比率	93.1	91.4	92.0	92.1											
	報告場数	5	5	5	6											
東阪神	対前年売上比率	94.7	91.2	101.6	95.6											
	報告場数	6	6	6	6											
神戸	対前年売上比率	87.9	87.4	89.1	94.5											
	報告場数	4	4	4	4											
姫路 但馬	対前年売上比率	97.2	92.8	100.6	95.4											
	報告場数	5	5	5	5											
平均	対前年売上比率	93.1	89.9	94.1	93.4											
	報告場数	35	34	36	37											

2023年度 営業成績(曜日別) No53号付帯資料 ※注 計算式の都合上、平均値で通月のデータと若干の誤差が出ています、ご了承ください

ブロック	4月	5月	6月	7月	8月	12月	1月	2月	3月	下期
北摂	通月	91.6	88.7	91.8	92.2					
	平日	88.8	95.2	90.4	90.4					
	土	93.7	88.6	93.2	97.4					
	日祝	101.9	82.5	94.1	91.5					
京阪 奈良	通月	91.3	89.5	88.3	90.0					
	平日	91.4	86.2	88.7	89.8					
	土	79.7	92.3	80.8	88.3					
	日祝	94.6	104.1	92.8	91.7					
大阪 東大阪	通月	95.6	88.0	95.4	94.2					
	平日	92.6	91.1	94.0	98.0					
	土	98.9	86.6	103.4	96.3					
	日祝	102.7	86.0	99.3	87.4					
阪南 和歌山	通月	93.1	91.4	92.0	92.1					
	平日	90.4	95.7	90.3	98.0					
	土	91.0	85.5	100.1	96.3					
	日祝	100.6	85.1	93.5	87.4					
東阪神	通月	94.7	91.2	101.6	95.6					
	平日	95.5	96.0	97.7	90.2					
	土	88.8	88.5	109.0	102.7					
	日祝	103.3	90.0	106.7	99.0					
神戸	通月	87.9	87.4	89.1	94.5					
	平日	86.2	89.9	86.8	93.2					
	土	76.3	82.7	90.4	94.1					
	日祝	81.3	83.7	92.9	95.6					
姫路 但馬	通月	97.2	92.8	100.6	95.4					
	平日	94.0	96.7	97.9	92.3					
	土	91.1	93.3	99.6	97.4					
	日祝	105.7	82.1	98.4	87.6					
平均	通月	93.1	89.9	94.1	93.4					
	平日	91.3	93.0	92.3	92.4					
	土	88.1	88.2	96.6	96.3					
	日祝	98.6	87.6	96.8	92.5					

関東地域 / 景況報告

関東ゴルフ練習場連盟

東京23区 / 東京23区外 / 神奈川 / 埼玉 / 千葉 / 静岡 / 茨城 / 群馬 / 栃木 / 新潟 / 山梨



関東ゴルフ練習場連盟2022年度/下期(7月-11月前年度休業施設含まず) 営業成績 レポート

●利用者数・ボール売上・スクール生徒数 対前年比 比較表 ● 2023/1/20

地区	12月	対前年比	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下期平均	年間平均
回答数	38		43	45	42	42	39	38	42	44
1 東京 23区内	利用者数	101.2	96.6	96.4	102.3	95.8	97.9	97.9	97.9	97.2
	ボール売上	100.6	105.6	99.6	105.4	105.4	92.6	101.5	101.5	99.4
	スクール前年比	101.1	100.7	103.9	101.6	100.9	100.4	101.4	101.4	101.3
2 東京 23区外	利用者数	95.1	94.0	87.5	99.9	95.1	94.2	94.3	94.3	97.6
	ボール売上	94.6	92.9	86.6	99.2	94.6	93.5	93.6	93.6	96.8
	スクール前年比	142.9	112.5	125.0	100.0	83.3	83.3	107.8	107.8	109.7
3 東京都 合計	利用者数	98.9	95.6	93.1	101.4	95.5	94.7	96.5	96.5	97.5
	ボール売上	98.3	100.9	94.7	103.1	101.3	92.9	98.5	98.5	98.5
	スクール前年比	109.4	103.1	108.1	101.3	97.4	96.9	102.7	102.7	103.1
4 神奈川	利用者数	97.9	97.3	94.8	98.5	95.3	93.8	96.3	96.3	98.1
	ボール売上	98.7	95.5	89.9	98.6	96.2	94.0	96.7	96.7	97.8
	スクール前年比	98.9	97.9	95.6	97.4	96.3	90.5	96.1	96.1	101.1
5 埼玉	利用者数	94.5	92.5	90.4	99.6	94.0	91.9	93.8	93.8	95.6
	ボール売上	94.0	91.7	97.8	100.8	93.9	91.4	93.6	93.6	96.5
	スクール前年比	95.8	87.9	91.4	90.7	90.4	86.0	90.4	90.4	95.2
6 千葉	利用者数	94.9	94.8	90.0	98.0	92.9	91.8	93.7	93.7	99.2
	ボール売上	92.1	92.8	88.9	95.7	92.9	90.0	92.1	92.1	91.9
	スクール前年比	101.9	104.6	99.4	95.9	98.6	93.2	98.9	98.9	101.4
7 静岡	利用者数	102.4	101.8	98.8	102.3	93.5	97.6	99.4	99.4	100.5
	ボール売上	102.6	100.8	99.3	102.9	91.4	96.6	98.9	98.9	100.1
	スクール前年比	103.6	106.5	128.9	107.3	88.9	104.5	106.6	106.6	115.3
8 茨城/群馬 /栃木/新潟 /山梨	利用者数	110.7	104.9	100.2	101.2	96.9	76.8	98.5	98.5	105.9
	ボール売上	111.5	113.5	100.2	110.6	99.6	95.5	103.5	103.5	112.0
	スクール前年比	93.8	90.0	127.3	90.4	98.5	90.6	96.8	96.8	99.4
関東練習場 合計(平均)	利用者数	98.4	96.7	93.6	99.9	94.6	93.0	96.0	96.0	97.6
	ボール売上	98.1	97.3	94.3	100.9	95.9	92.5	96.5	96.5	98.0
	スクール前年比	100.8	99.3	101.9	97.0	95.6	92.1	97.8	97.8	101.4
関西平均	ボール売上	92.5	91.0	88.6	97.2	95.7	92.7	93.0	93.0	94.7
※ 関東 インドア 平均	利用者数									
	ボール売上	115.7	114.3	114.0	115.9	114.9	113.4	114.7	114.7	116.8
	スクール前年比									

※練習場利用者数が対前年度比を上回った施設数

[第1号議案:2022年度貸借対照表及び正味財産増減計算書のご提案]
[第2号議案:定款変更のご提案]、[第3号議案:理事選出のご提案]

去る2023年6月21日(水)14時より京王プラザホテル東京42階「富士」の間にて「2023年度通常総会」を開催いたしました。会員総数492場(2023年4月1日現在)に対して出席者329場(会場参加66場・委任状263場)となり、定足数に達している旨の報告とともに本総会の成立が確認されました。



今年度の通常総会の議案は【第1号議案 2022年度貸借対照表及び正味財産増減計算書のご提案】、【第2号議案 定款変更のご提案】、【第3号議案 理事選出のご提案】の計3議案が提出され、全案とも満場一致で承認されました。



第2号議案は、「より発展的に連盟を維持し、正会員費、賛助会費を柔軟かつ効果的に活用するため(定款第7条第3項)」と「ゴルフ業界他団体などとの関係強化や会長のサポート体制を強化するため(定款第21条第2項)」の目的で、2つの定款変更が承認されました。



これは平成24年10月の定款の承認以来、初の変更となり、連盟が時間の経過とともに、環境変化に対応し組織をより強化していく動きとして象徴的な議案でした。



第3号議案は、2021年度からの2年間の任期を終えた役員改選のため、各ブロックから推薦を受けた理事と外部理事の再任を含め、22名の理事と3名の監事の選出が承認されました。また同時に、永らく連盟活動にご貢献いただきました瀬尾基 理事(関東ブロック)、重松茂 理事(北海道ブロック)のご退任と川上登 理事(北海道ブロック)、奥富昭彦 理事(関東ブロック)の新任も承認されました。

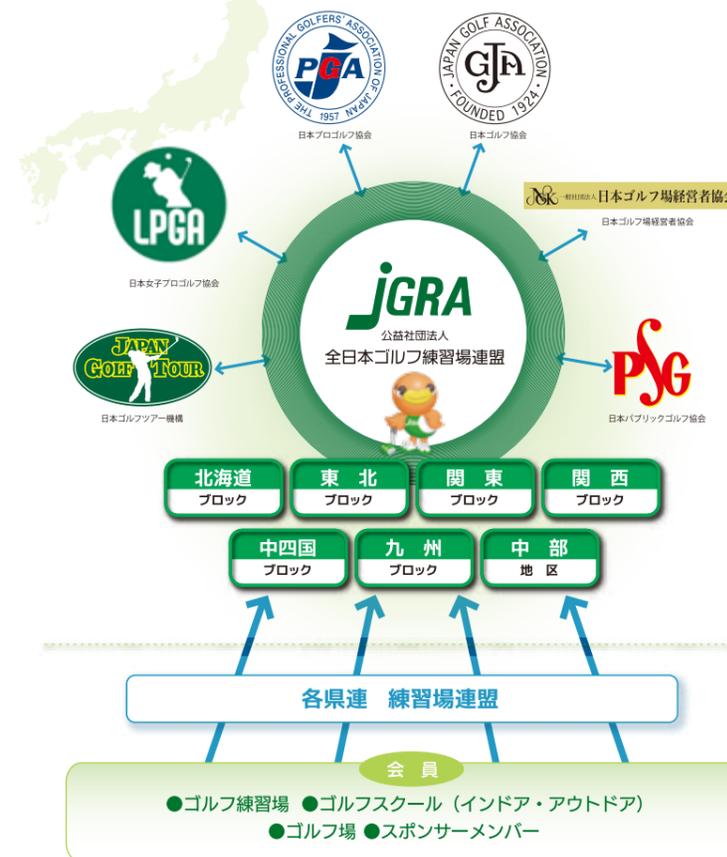


総会終了後は、同じ会場で臨時理事会が速やかに執り行われ、新たな連盟の役員体制が決定されました(新体制については、P33ページをご参照下さい)。

今年度は、同日に「70周年記念パーティー」が予定されていた関係上、東京での総会の開催となり、翌22日には名門「霞が関カンツリー倶楽部」にて懇親ゴルフコンペも開催され64名の方が参加されました。

来年度は北海道での開催を予定しております。

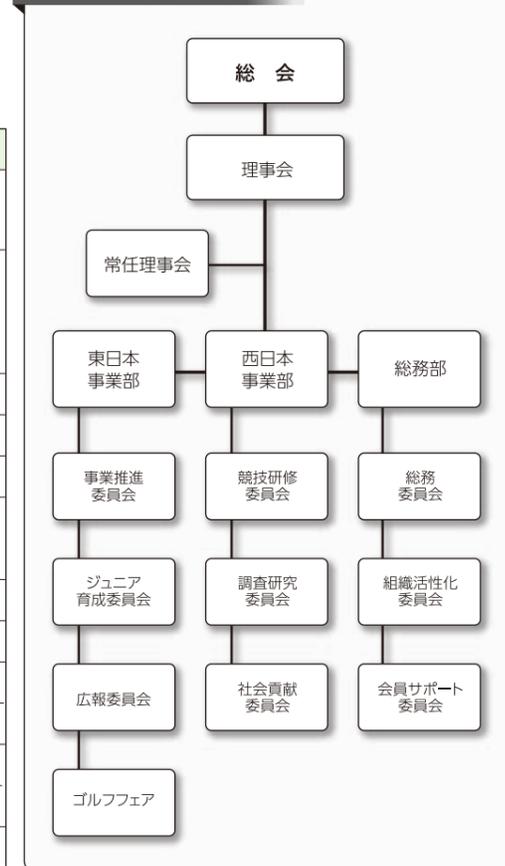
各会員から県連そして全日本への一気通貫体制を目指しています。



■ 役員 2023年6月21日現在 理事22名・監事3名 順不同敬称略

役職	氏名	役職	氏名
会長	横山 雅也	理事	田近 秀樹
副会長	加藤 賢治	理事	森 智大
副会長	川崎 益彦	理事	宇田 雅史
副会長	太田 智也	理事	炭吉 成夫
副会長	北岡 利昭	理事	片山 博之
専務理事	新井 道夫	理事	佐川 八重子
常任理事	橋本 幸治	理事	明神 正嗣
理事	川上 登	理事	大石 順一
理事	吉原 弘真	理事	林 一郎
理事	奥富 昭彦	監事	鈴木 晴澄
理事	吉田 智行	監事	小林 廉造
理事	加藤 淳一	監事	井上 晴孝
理事	大友 富雄		

JGRA 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
2023 組織図



各事業部/各種委員会

部	部長(副部長)	委員会	委員長
東日本事業部	北岡 利昭 (加藤賢治)	■ 事業推進委員会 公2 資格認定事業 公3 セミナー事業	書間 泰久
		■ ジュニア委員会 公4 ジュニア 検定事業	服部 朋春
		■ 広報委員会 公4 会報誌事業 ■ ゴルフフェア委員会 公4 ゴルフ練習場関連コーナー開設	板垣 庄治 森川 幸三
西日本事業部	川崎 益彦 (橋本幸治)	■ 競技研修委員会 収1 選抜大会事業	吉田 智行
		■ 調査研究委員会 公1 調査安全管理事業 公5 苦情処理問合せ事業	橋本 幸治
総務部	太田 智也 (新井道夫)	■ 社会貢献委員会 他3 社会貢献事業 ■ 総務委員会 公6 関連団体交流事業	川崎 益彦 新井 道夫
		■ 組織活性化委員会 他2 助成事業	奥富 昭彦 (東日本) 川崎 益彦 (西日本)
		■ 会員サポート委員会 公6 関連団体交流事業	磯崎 博文 (東日本) 野原 和憲 (西日本)
事務局	新井道夫	収2 物品販売事業 収3 斡旋事業	

JGRAにおけるジュニアゴルファー 育成活動について



【公益目的事業3】ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

年に1回、さまざまな分野の講師にご登壇いただきセミナーを開催しています。日ごろからジュニア育成に携わっている皆様へ向け、リアル(会場)とオンライン(視聴)で受講できるようにしています。スキルアップとレベルアップができるので、実際に現場での落とし込みに有効です。

リアル&オンライン



<過去にご登壇いただいた主な講師>

- (一社)日本高等学校中学校ゴルフ連盟代表理事：井上尚彦氏●日本スナッグゴルフ協会理事：大垣正二郎氏●東京大学大学院准教授：今井一博氏●(株)スリーピース代表取締役：三崎喜一氏●(株)伸学会(株)代表取締役：菊池洋臣氏

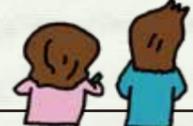
※順不同



今年のセミナー予定

- 日時：11月22日(水)
- 講師：①齊藤 大介氏 (渋野日向子選手トレーナー)
- ②橋本 賢一氏 (関東高等学校・中学校ゴルフ連盟理事長)

※詳細は同封の別紙を参照下さい。



【公益目的事業4】ジュニアゴルファー検定制度

ジュニアゴルファー登録制度

ゴルフを正しく知り、楽しんでいただくために、JGRAならではの特色を活かし、ゴルフの普及や活性化に努めています。ゴルフの入口であるゴルフ練習場から、始めて、続けて、身につけて、楽しめるような良い仕組みを取り入れてみませんか。

ジュニアゴルファー登録制度

ジュニアのゴルフ練習場利用にあたり、優待をもって受け入れることで、ジュニアとゴルフを通じてコンタクトできる仕組みです。
●詳しくはJGRAホームページ「ジュニアゴルファー育成委員会」をご覧ください。



「ジュニアゴルファー検定制度」と「検定員認定講習会・認定事業者講習会」

日本で唯一の公式な検定制度です。検定基準(次頁)と照らし合わせ、ジュニアがステップアップできるこの検定は、ゴルフの基本的な技術(実技)とルールやマナー(学科ペーパーテスト)のレベルをチェックできる、画期的な仕組みです。検定の第一歩が「ゴルフ練習場での安全」を正しく理解させることから始まるので、ゴルフ初心者として正しいスタートができ、一生モノの安全管理を身に付けることができます。また、ジュニア本人と指導者、保護者の共通の目標が明確になり、現在のレベルを正しく確認し、同じ目線で同じ方向に歩んでいくことができる点が、この制度の導入によって可能となりました。

2022年度開催実績数：91回

(JGRA、各ブロック、事業所主催)

●今後の検定会の開催予定●

- 11月23日(木) 大岳ショートコース(福岡県)
- 12月10日(日) 大栄カントリー倶楽部(千葉県)

「検定員認定講習会・認定事業者講習会」

- ・検定員になるためには、「検定員認定講習会」の受講が必要です。(随時開催)
- ・検定会を主催するためには、「認定事業者講習会」の受講が必要です。(随時開催)

※詳しくは、JGRAホームページ「ジュニアゴルファー育成委員会」をご覧ください。



検定基準が
ペーパーテスト

日本で唯一の公式ジュニア検定制度

ジュニアゴルファー検定会



ジュニアゴルファー検定制度とは?



ジュニアゴルファー検定制度は、技術の向上、正しい競技規則の習得を目指すとともに、ゴルフを通じて社会性、自己啓発、自己管理能力を養い、生きる力を身に付けることを目指しています。

JGRAでは、より多くの子供たちがゴルフを始め、学び、楽しんでいくために実

施活動をしております。検定は、検定基準に照らし、自分の実力に応じた実技テストとペーパーテストを行い全国の練習場にて開催致します。また、当連盟主催の検定会は毎年プロゴルフトーナメント会場で実施し、多くのジュニアゴルファーが参加しています。

■検定基準

※ペーパーテストは「みんなでゴルフ」PGA発行・「JGAゴルフ規則」JGA発行から出題する。
※『実技テスト』『ペーパーテスト』それぞれ各自のレベルに合わせて受験することができます。(飛び級可能・実技、ペーパーの受験における相関はありません)

ランク	受検者目安	実技基準			ペーパーテスト基準
		認定級	テスト方法	基準	基準
A	スコアをつけてラウンド可能なジュニア	1級	通常ティーから	3オーバー以内でプレーできる	○ペーパーテストAを実施 「みんなでゴルフ」全般 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■コースでのエチケット・マナー上級
		2級	(※1)	6オーバー以内でプレーできる	
		3級	3ホールラウンド	9オーバー以内でプレーできる	
B	ラウンドしたことがあるジュニア	4級	150ヤードより	15打以内でプレーできる	○ペーパーテストBを実施 「みんなでゴルフ」第7・8章 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■ルール ■コースでのエチケット・マナー中級
		5級		18打以内でプレーできる	
		6級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
C	定期的に練習場で練習しているジュニア	7級	50ヤードより	15打以内でプレーできる	○ペーパーテストCを実施 「みんなでゴルフ」第1・3・7・8章 ■ゴルフコースについて ■コースでのエチケット・マナー初級 ■スコアカード
		8級		18打以内でプレーできる	
		9級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
D	練習場に行ったことがない、ほとんど経験したことがないジュニア	10級	練習場において		○ペーパーテストDを実施 「みんなでゴルフ」第1・3・6章 ■練習場での利用方法の理解 ■ゴルフクラブの名称
		11級	ショット(使用クラブに応じた弾道で正確に打てるか)		
		12級	パッティング(5mの距離から半径1mの枠内に入れる)		

■実技Dランク実技基準詳細

判定基準は、部門いずれをも満たすものを認定級とする

認定級	パッティング	アプローチ	アイアン	ドライバー
10級	6/10 球	3/5 球	3/5 球	3/5 球
11級	4/10 球	2/5 球	2/5 球	2/5 球
12級	2/10 球	1/5 球	1/5 球	1/5 球

<注意事項>

- (※1) Aランクの実技テスト方法のホール設定は、以下の通りとする。「370Y以上：パー5」「200Y～以上370Y未満：パー4」「200Y未満：パー3」
- (※2) 実技ランクとペーパーテストランクは、それぞれ独立したものであり、飛び級受験は可能である。ただし、正しい理解のもと、受験ランク相当の学科実践、合格を得るためには、双方受験が望ましい。
- (※3) ジュニアの行動によるエチケット・マナー違反は、ランク習得度に照らし、厳正に対応をいたします。

ジュニア 検定会を始めたい方へ……

まずは、お気軽にご相談ください。

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

事務局：03-5772-3821

※検定員認定講習会はご希望に合わせて講習をオンラインでできます。



<全体総括>

2022年度は新型コロナウイルス感染拡大も一定の落ち着きを見せ始め、他のスポーツやアクティビティが人々の余暇の選択肢として再稼働し、徐々に平常時に戻りつつある一年でした。その中で、全体的としてはゴルフ練習場への来場者も減少傾向になり、新規顧客となった若年層や復活ゴルファーをいかに定着させることが出来るかが課題となった年でもありました。

各事業は、引き続き開催中止を余儀なくされたイベントもあり、すべて計画通りとは行きませんでした。後援事業として連盟創立70周年記念事業「ゴルフ練習場の日」と「ゴルフマナー川柳」も行い、多くの皆様のご参加をいただくことが出来ました。そうしたことから、概ね、連盟として、更なる積み重ねを得られた1年であったと総括させていただきます。

【会員数の推移】

2023年3月31日現在 会員数 正会員440名、賛助会員45社、正会員数は、47場・賛助会員は7社の新規加盟となりました。

<ブロック別会員在籍数>

ブロック・地区	2021年 3月末日	入 会	退 会	2022年 3月末日
北 海 道	25場	2場	1場	25場
東 北	23場	4場	1場	23場
関 東	252場	26場	10場	255場
中 部	27場	8場	0場	27場
関 西	81場	4場	0場	83場
中 四 国	7場	1場	1場	7場
九 州	20場	2場	0場	20場
正会員合計	435場	47場	13場	440場
賛 助 会 員	41社	7社	3社	45社

【公益目的事業1】ゴルフ事業に関する調査および研究

1.ゴルフ事業（練習場）に関する実態調査及び研究

(1)ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査した。2022年10月調査結果はアウトドア施設2,364施設（昨対比-31）、インドア施設1,322施設（昨対比+57）全施設合計3,686施設（昨対比+26）となった。(2)特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを調査した。関東地区37～41施設、関西地区35施設より入場者数と売上を毎月報告いただき景況調査を把握。結果2022年度の前年対比は、関東が上期99%前後、下期93%前後、関西が上期96%前後、下期93%前後の結果となった。(3)ゴルフ事業に関する施設の付帯設備や雇用形態等の運営における実態を調査した。JGRANEWS No.51に同封し施設アンケートに回答した56施設の結果、来場者が57%の施設で減少、21%の施設で増加との回答となり、練習場により集客状況の違いが出ていることが分かった。なお、コロナ対策については80.4%の施設が実施している結果となった。「Withコロナ」から「コロナ後」に移行しつつある中で、需要もコロナ特需から次の時代に移行していることが伺える。

2.安全管理に関する調査及び研究

(1)ゴルフ施設における安全管理の意識向上のためのグッズ作成(2)ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介(3)ゴルフ練習場施設運営向けマニュアルの掲載

【公益目的事業2】ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場事業に関わるものが専門的な知識を得て健全で適正な運営が行えるよう講習会及び試験を実施し、人材育成の促進と指導体制を確立する。
名 称/第2期 JGRAゴルフフレンジブプロデューサー基本コース
開催期間/2022年5月1日～2022年8月31日
受講方法/ビデオオンライン（WEB配信）にて受講 受講者数/17名・認定者数/14名
名 称/第3期 JGRAゴルフフレンジブプロデューサー基本コース
開催期間/2022年11月1日～2022年2月28日
受講方法/ビデオオンライン（WEB配信）にて受講 受講者数/13名・認定者数/13名

【公益目的事業3】ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ事業に携わる者の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施した。

(1)JGRAゴルフ練習場ビジネスセミナーの実施

名 称/ゴルフ練習場ビジネスセミナー2023
開催日/2023年3月10日（金）15:30～17:30
会 場/パシフィコ横浜及びオンライン配信
内 容/パネル・ディスカッション「ゴルフ練習場の未来を考える」
参加者/62名（会場:54名 WEB:8名）
(2)ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
名 称/ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
開催日/2022年11月29日（火）13:30～16:30
会 場/ワイム貸会議室新宿西口及びオンライン配信
第一部/「ゴルフで青少年の健全育成（成育）は出来るか？」
講師：放送大学名誉教授 白井 永明 氏 第二部/「体験からひも解くジュニアの成長～成り立ち・現況・将来展望～」 参加者/50名
(3)ゴルフ練習場発展促進セミナー
2022年度は70周年記念事業の一環として、2回開催。関東ゴルフ練習場連盟と共催（後援）とした。（詳細は別紙）

名 称/第1回ゴルフ練習場発展促進セミナー（兼70周年記念事業）
開催日/2022年11月8日（火）15:30～17:00 会 場/オンライン配信
タイトル/「インボイス対策」セミナー 参加者/40名
名 称/第2回ゴルフ練習場発展促進セミナー（兼70周年記念事業）
開催日/2022年12月2日（金）13:30～15:30 会 場/オンライン配信
タイトル/「鉄塔・施設点検」セミナー 参加者/40名

※「2022年度事業報告」の詳細はJGRAホームページ「情報開示」ページをご覧ください。

【公益目的事業4】ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

1.ジュニアゴルファー検定制度

(1)ジュニアゴルファー検定会

登録練習場主催検定会開催総回数/78回、参加者総数/484名

■2021年度実技級及びペーパーテスト取得者数

No	開催日	検 定 会 名 称	開催場所・方法	人数
1	2022年/4月2日	九州地区 第6回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	28名
2	2022年/5月14日	中部地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	19名
3	2022年/5月29日	中部地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	11名
4	2022年/7月25日	第74回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部	8名
5	2022年/8月19日	九州地区 第7回ジュニアゴルファー検定会	小郡カンツリークラブ	22名
6	2022年/8月23日	第75回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部	15名
7	2022年/8月29日	中部地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5名
8	2022年/10月10日	九州地区 第8回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	14名
9	2022年/10月23日	中部地区 第5回ジュニアゴルファー検定会	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	8名
10	2022年/12月26日	第76回ジュニアゴルファー検定会	大宮国際カントリークラブ	11名
11	2022年/1月5日	九州地区 第9回ジュニアゴルファー検定会	小郡カンツリークラブ	16名
12	2022年/1月6日	第77回ジュニアゴルファー検定会	多摩川ゴルフ倶楽部	12名
13	2022年/3月5日	九州地区 第6回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	17名
合 計				186名

■2022年度実技級及びペーパーテスト取得者数

実技級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	総計	ペーパーテスト	A	B	C	D	総計
人数	21	19	18	44	42	29	51	15	10	61	31	19	360	人数	56	64	72	98	290

(2)検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

2022年度講習会開催総回数/3回、検定員認定数15名、準検定員0名、認定事業者2場 <総数/認定事業者数89場、検定員数378名、準検定員数77名>

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数	ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	9場	14名	0名	九州	3場	12名	0名
東北	7場	25名	0名	中部	1場	13名	1名
関東	52場	269名	74名	その他	0場	3名	0名
関西	16場	39名	2名	合計	89場	378名	77名
中四国	1場	3名	0名				

2.ジャパンゴルフフェア2022にゴルフ練習場関連コーナーを開発

第57回ジャパン ゴルフフェア2023にてゴルフ練習場関連コーナーを設置し、一般来場者や業界関係者に向けてゴルフの新しい楽しみ方や製品情報を紹介し、ゴルフの普及・活性化に努めた。
開催日/2022年3月10日（金）・11日（土）・12日（日）
会 場/パシフィコ横浜 全体来場者数/35,033名（2022年前比111.3%、3554名増）ビジネス関係者来場者数/21,539名 報道関係者来場者数:725名

3.ジュニアゴルファー登録制度の普及

4.会報誌「JGRA NEWS」の発行

【公益目的事業5】ゴルフ事業に関する苦情処理及びお問合せ等

JGRA苦情電話相談センター及びHPよりのお問合せの運営。ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの問い合わせ、苦情等の対応を運営した。全106件（昨年対比+48件）に対し、担当となる理事に確認を取り回答を行っている（下記は苦情及び相談、お問合せ一覧）。全体として、練習場施設総数に対する問い合わせが多く、練習ボールの飛び出しに対する苦情が目立った。

【公益目的事業6】ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ関連団体やゴルフ関連会社と振興・普及を主な目的とした様々な交流、協力を行った。また地域のゴルフ普及、振興活動の支援・後援等を行い広く社会的なスポーツ振興に貢献した。

- 1.日本ゴルフサミット会議 2.JGAゴルフ振興推進本部推進会議 3.ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) 4.下部組織「関東ゴルフ練習場連盟 ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業」への後援 5.ゴルフ関連団体との連携 6.一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催行事を後援協力 7.関連団体の各種競技・イベント後援・協力

【収益事業1】競技会事業

1.競技会の開催

大会名/第666回全日本ゴルフ練習場連盟 研修会会員選抜大会
開催日/2022年3月18日（金） 会 場/小野東洋ゴルフ倶楽部
協 賛/株式会社ダンロップスポーツマーケティング
特別協力/公益社団法人日本プロゴルフ協会 参加人数/111名
成 績/優勝 弓削 淳詩、準優勝 上森 大輔、3位 澤崎 安雄

2.地域研修会 会員数状況「2022年03月31日現在」

ブロック・地区	認定事業者数	検 定 員 数
北海道ゴルフ練習場連盟	承認	13名
東北ゴルフ練習場連盟	承認	40名
関東ゴルフ練習場連盟	承認	373名
※中部ゴルフ練習場連盟	未承認	66名
関西ゴルフ練習場連盟	承認	122名
中西国ゴルフ練習場連盟	承認	18名
九州ゴルフ練習場連盟	承認	14名
合 計		647名

【収益事業2】物品販売事業

1.ゴルフ関連図書の特設販売事業を実施 2.JGRAオリジナルグッズを販売

【収益事業3】斡旋事業

1.ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介 2.代行発送事業の実施

【その他事業1】表彰事業

【その他事業2】助成事業

【その他事業3】社会貢献事業

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

北海道ブロック

- ブロック長/川上 登
- 事務局長/宮崎 穂征
- 正会員数/29場 □ 賛助会員/0社
- 研修会会員数/14名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-h.com/
- メールアドレス/info@new-makomakai.com

□ 所在地 / 〒005-0803 北海道札幌市南区川沿3条1丁目1-107
ニュー真駒内ゴルフセンター内 ☎ 011-571-1111

東北ブロック

- ブロック長/大友 富雄
- 事務局長/小林 隆人
- 正会員数/27場 □ 賛助会員/0社
- 研修会会員数/42名
- ホームページアドレス/http://www.tgra.jp/
- メールアドレス/info@tgra.jp

□ 所在地 / 〒981-1236 宮城県名取市愛島小豆島鳥島東324
名取ゴルフガーデン内 ☎ 022-384-1131

関東ブロック

- ブロック長/横山 雅也
- 事務局長/石井 満
- 正会員数/258場 □ 賛助会員/44社
- 研修会会員数/375名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-k.com
- メールアドレス/contact@kgra.jp

□ 所在地 / 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-17-5
原宿シュロス303号 ☎ 03-5772-3825

関西ブロック

- ブロック長/川崎 益彦
- 事務局長/財田 浩一
- 正会員数/83場 □ 賛助会員/18社
- 研修会会員数/128名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-k.com
- メールアドレス/kgpu@gaea.ocn.ne.jp

□ 所在地 / 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-5-1
和田伊ビル202号 ☎ 06-6364-3901

中部ブロック

- ブロック長/太田 智也
- 事務局長/渡部 光生
- 正会員数/28場 □ 賛助会員/22社
- 研修会会員数/62名
- ホームページアドレス/http://cgra.jp
- メールアドレス/cgra@road.ocn.ne.jp

□ 所在地 / 〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町20-15
名古屋国鉄会館4階 ☎ 052-452-8401

中四国ブロック

- ブロック長/森 智大
- 事務局長/森 麻実
- 正会員数/7場 □ 賛助会員/0社
- 研修会会員数/20名
- ホームページアドレス/制作中
- メールアドレス/seishun@arrow.ocn.ne.jp

□ 所在地 / 〒760-0002 香川県高松市茜町27番29号
高松青春ゴルフセンター内 ☎ 087-861-0734

九州ブロック

- ブロック長/吉原 弘真
- 事務局長/
- 正会員数/19場 □ 賛助会員/0社
- 研修会会員数/19名
- ホームページアドレス/http://kgra.net
- メールアドレス/kgra@lep.bbq.jp

□ 所在地 / 〒816-0901 福岡県大野城市乙金東3丁目7-1
大野城スカイゴルフセンター内 ☎ 092-503-8080

本部事務局 〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-17-5
原宿シュロス303号 ☎03-5772-3821

（ホームページアドレス） <http://www.jgra.or.jp/>
（メールアドレス） info@jgra.or.jp

編集後記

JGRA No.53 September
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION

今年の夏は、異常な暑さに台風や大雨が相次ぎ、各練習場様もコロナ後も続く困難に四苦八苦されたことと思います。被害にあわれた練習場様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、今号は、会報誌を「70周年記念誌」との合併号と位置づけさせていただき、記念誌パートに16ページを費やしました。次世代のための記録として、80、90周年の際に「70周年では何をされたのか？」と振り返っていただけの記録となる事を目指して、編集内容を決定させていただきました。是非、末永くお手元に置いていただけます様、お願申し上げます。（板垣）

JGRA NEWS
No.53
会報誌

□発行所 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-17-5 原宿シュロス303号
TEL.03-5772-3821 FAX.03-5772-3822
E-mail: info@jgra.or.jp URL: http://www.jgra.or.jp

□発行人 広報委員長/板垣庄司
□編集者 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 広報委員会
(北岡・板垣・新井・上原・大畑・廣瀬)
□制 作/デザイン・印刷 オフォス・サカイ
E-mail: info@saba237.com

GPSが導く自律走行式集球ロボット

●集球作業の
大幅削減

●在庫ボール数の
削減

●落下地点が
視認しやすい

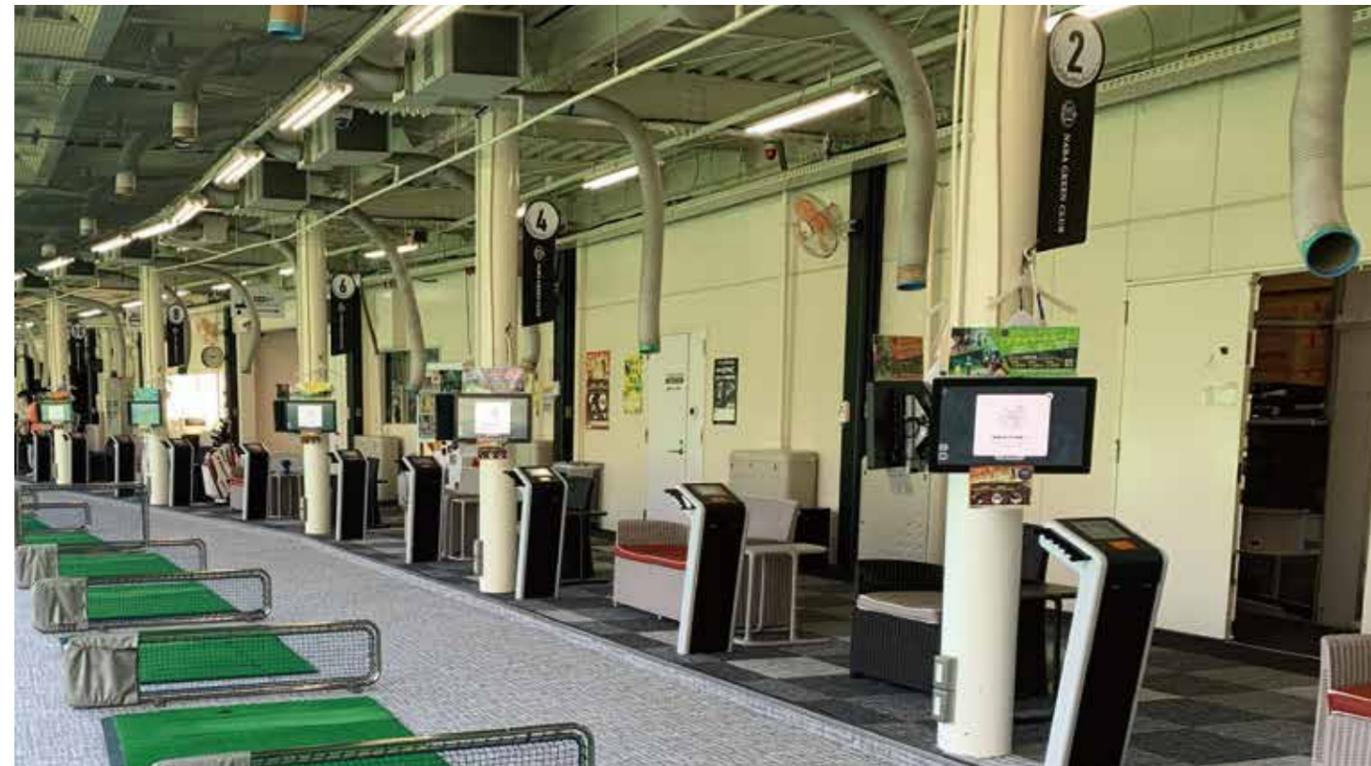


村田機械㈱と共同開発
※特許出願中

最新情報はここから →



施設：奈良グリーン倶楽部
所在地：奈良県吉野郡大淀町芦原110
システム：ZENTES Type-e Cloud



ゴルフ練習場経営情報システム「ZENTES クラウド」

時代を継承し練習場文化を創造するリノベーション
現状把握から将来の予測までを可能とした進化する ZENTES CLOUD
もっとお客様に楽しんで頂くために



株式会社 **オニット**

特定建設業 建築工事業 鋼構造物工事業 / 東京都知事 許可 (特-30) 第141079号
一般建設業 大工工事業 内装仕上工事 とび土工事業 / 東京都知事 許可 (般-30) 第141079号

本社 〒158-0095 東京都世田谷区瀬田3丁目5番14号
TEL 03-5797-5086 FAX 03-3707-8464
支店 〒488-0033 愛知県尾張旭市東本地ヶ原町4丁目119番
TEL 0561-54-9971 FAX 0561-54-6588

キャッシュレス時代に最適! ベンダー向けマルチ決済システム



キャッシュレス導入メリット

お客様のキャッシュレス利用ニーズに応えます
現金取扱い(両替・回収)コストを大幅に削減
非接触タッチタイプで清潔、メンテナンスも簡単
もう少し打ちたい!の要望に応じて売上げアップ
現金と組合せて使い勝手は大きく広がります

- ※1 現在お使いのボール貸出機に取付できます(一部対応できない機種もございます)
- ※2 決済手数料が必要です(ブランドにより異なります)
- ※3 売上金額はサポート契約により集計・分析レポートが提供されます
貸出機内のモニタでも確認できます

